



「10代の選挙・政治意識のアンケート」まとめ-1

7月の参議院選挙から選挙権年齢が18歳に引き下げられるのを機に、新たな主権者となる18歳～19歳、次世代主権者の15歳～17歳に、選挙や政治について調査した。

18～19歳

■主権者になることについて

選挙権を得ることについての気持ちは「政治がよく分からないので心配」35.0%、次いで「責任を感じる」が29.3%。
学齢別に見ると、高校3年生の「政治がよく分からないので心配」が他のセグメントに比較して10ポイント前後高くなっている。

■参議院選挙の投票意向

「選挙に行く」は52.0%と半数超。「行かない」は13.0%にとどまった。学齢別に見ると、高校3年生、大学・短大生の参加意欲が高く、専門学校生、社会人は「行かない」「（行くかどうか）分からない」が多くなっている。
投票意向と主権者になることへの気持ちをクロスしてみると、「行かない」人は「政治がよく分からないので心配」「興味がない」がそれぞれ43.8%。「（行くかどうか）分からない」人は「政治がよく分からないので心配」46.5%、「興味がない」は23.3%で、18歳～19歳の参政率を高めるには「分からない」という気持ちの払拭が大切といえる。

■参議院選挙の投票方法の理解

学校で選挙についての授業があったかどうかについては、「あった」+「これからある予定」と「ない」が、ほぼ半々。その影響もあるのか、参議院選挙の投票・選挙方法の理解は、あまり進んでいない。学齢別では、専門学校生、社会人の理解が低い傾向が見られる。

■支持政党と気になる政策課題

支持政党は「ない」が最も多く65.9%、次いで「分からない」が25.2%。
気になる政策課題を挙げてもらったところ、上位は「消費税など税金制度の改革」「景気対策」「雇用対策」。選んだ理由のフリーアンサーでは「自分の生活に直結するから」というキーワードが散見され、身近な問題への関心が高いことがうかがえる。
学齢別に見ると、高校3年生は「災害被災地の復興」「憲法改正」「領土問題をはじめとする外交」が全体に比較して高ポイント。
専門学校生、大学・短期大学性、社会人は、「景気対策」「税制改革」「雇用対策」「女性活用」など、より日々の生活に直結する課題のポイントが高くなるのが特徴。



「10代の選挙・政治意識のアンケート」まとめ-2

18～19歳

■ 政策などの情報収集手段

政党や政治家の主義・主張を判断する手段は、新聞・テレビがトップで65.9%、次いで広報紙・チラシが21.1%。ネット世代とはいえ、ホームページは13.8%、SNSは6.5%と低く、能動的に見にいかなければならないWEBの利用は少なく、何気なく目に入るメディアが見られている。

■ 友達や家族と話題にするか

選挙や政治について「友達と話すことがある」は14.6%。それに対して「家族と話すことがある」は31.7%と、家族間で政治や選挙が話題になることは比較的多いようだ。

■ 選挙や政治について知りたいこと、疑問に思うこと～自由回答～

続発する不祥事や政治と金の問題から、政治家・政党への不信感が多く挙がった。また、「税金の使われ方」「政治家が何をやっているのかなど分からないことが多すぎて投票するのが不安」「選ぶ判断基準が分からない」などの声も。政治に関心が持てるかどうかは、「政治不信」「分かりにくさ」が2大障壁となっている。



「10代の選挙・政治意識のアンケート」まとめ-3

15～17歳

■ 選挙権18歳引き下げ

18歳への引き下げについては、分からないが52.6%と半数以上。賛成は31.6%、反対15.8%。理由をFAで聞いたところ、賛成の理由には、「若い世代の意見を反映してほしい」「若いうちから政治に関心を持つことが必要」などの声が挙がった。

■ 支持政党と気になる政策課題

支持政党は「ない」が最も多く52.0%、次いで「分からない」が32.9%。

気になる政策課題は、上位は「消費税など税金制度の改革」「景気対策」「教育費の支援」。18歳～19歳に比較して、「教育費の支援」が上位に挙がっているのが特徴。

■ 政策などの情報収集手段

政党や政治家の主義・主張を判断する手段は、新聞・テレビがトップで65.8%、ホームページは5.3%、SNSは5.9%と18歳～19歳に比較してさらに低くなっている。

■ 学校での授業

15歳～17歳では、「選挙についての授業はない」が、55.3%と半数を超えている。15歳では、「ない」が7割近いが、16歳は43.2%、17歳は52.5%となっている。

■ 友達や家族と話題にするか

選挙や政治について「友達と話すことがある」は9.2%とぐっと少ないが、「家族と話すことがある」は32.9%と、18歳～19歳の回答とほぼ変わらない。家族間で時事問題、政治問題が話題になることは比較的多いようだ。

■ 選挙や政治について知りたいこと、疑問に思うこと～自由回答～

18歳～19歳の回答同様、政治家・政党への不信感、分からないことが多すぎるという声が大半。10代のためだけではなく大人も同様だが、公平かつ客観的に判断できる材料、分かりやすい情報が求められている。



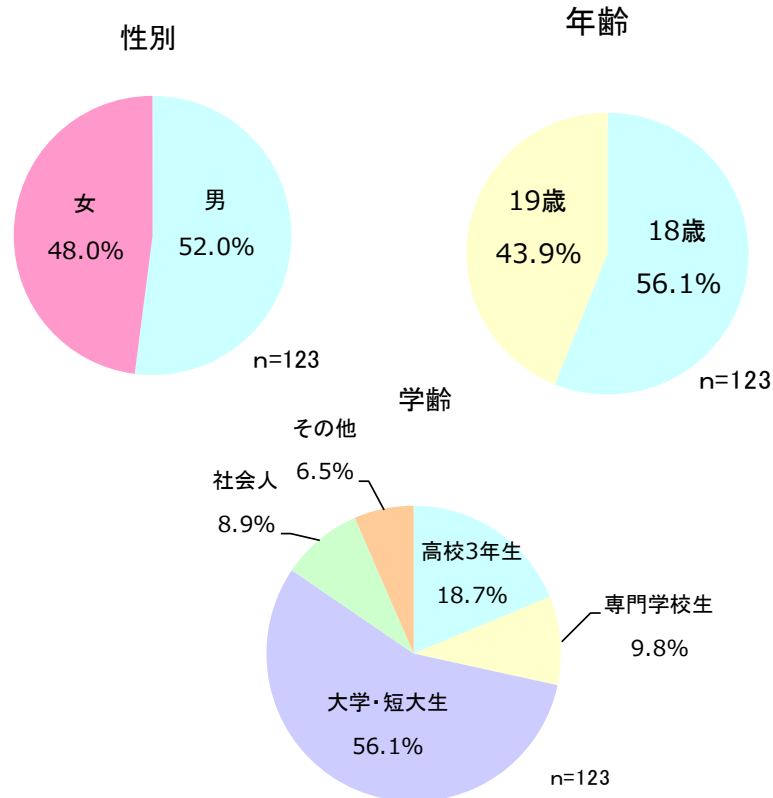
調査概要・回答者プロフィール

18～19歳

【調査概要】

調査期間 : 2016. 6. 1～6. 12
 調査方法 : 18歳（7月の選挙時点で）～19歳の子どもを持つ「リビングパートナー」（読者組織）へ子どもに回答してもらうことを依頼。WEBアンケート
 集計数 : 123人

【プロフィール】

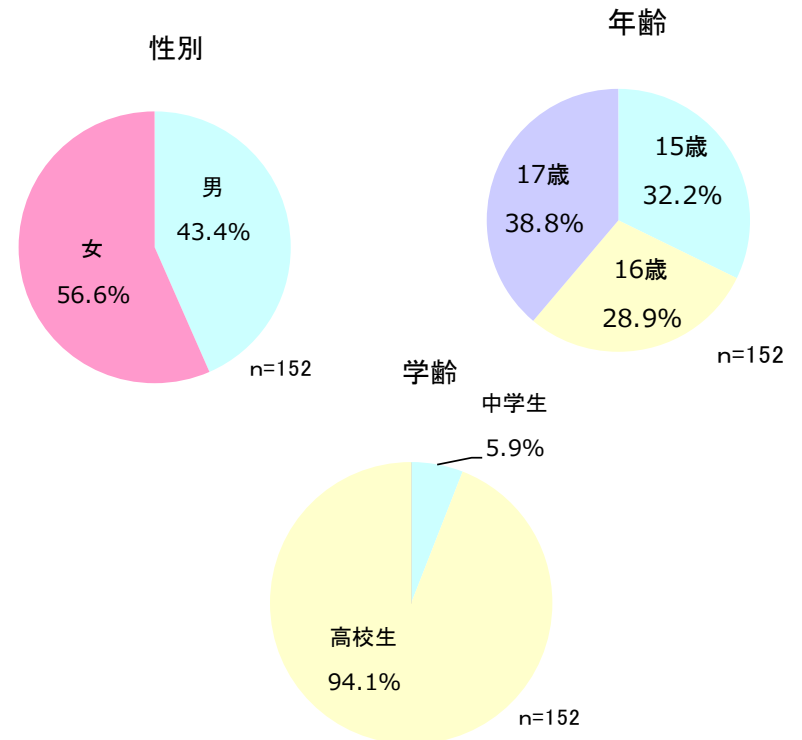


15～17歳

【調査概要】

調査期間 : 2016. 6. 1～6. 12
 調査方法 : 15歳～17歳の子どもを持つ「リビングパートナー」（読者組織）へ子どもに回答してもらうことを依頼。WEBアンケート
 集計数 : 152人

【プロフィール】





【18～19歳 設問一覧】

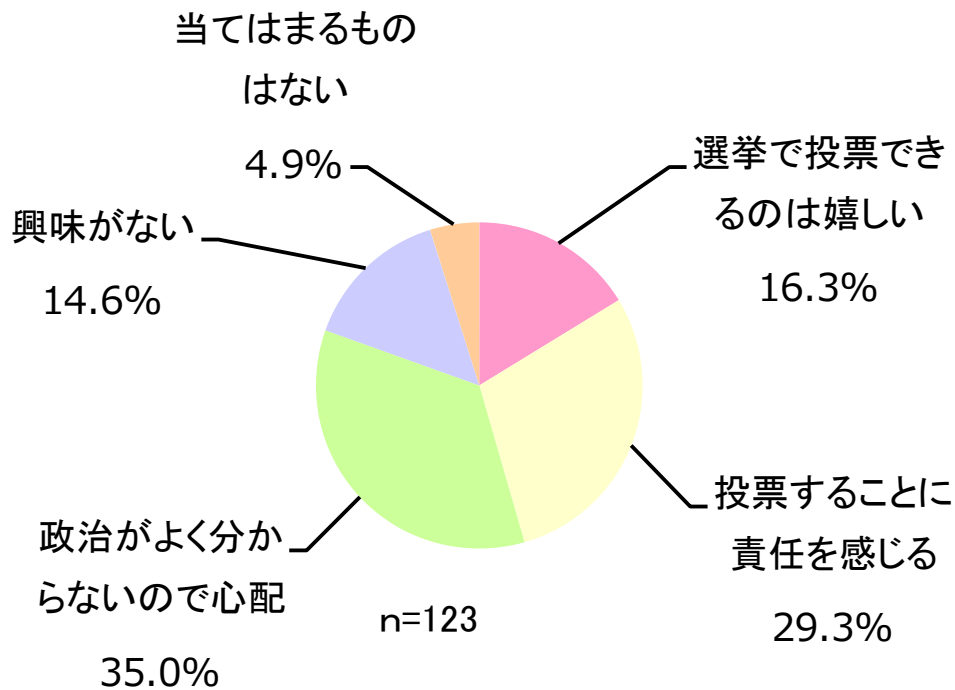
- Q1 今年の夏の参議院選挙から選挙権年齢が18歳に引き下げられます。そのことについて、あなたの気持ちに一番近いものを1つ選んでください。
- Q2 あなたは今年の夏の参議院選挙の投票に行きますか？ 理由も教えてください。
- Q3 学校で、選挙・投票についての授業はありましたか？
- Q4 今年の夏の参議院選挙、投票方法を知っていますか？
- Q5 参議院選挙の選挙区選挙と比例代表選挙がどのようなものか知っていますか？
- Q6 支持している政党はありますか？ 政党名を選んでください。
- Q7 次にあげる国の政策課題のうち、どのようなことか内容を知っているものを選んでください。
- Q8 今年の夏の参議院選挙で投票するときに、あなたが気になる政策の課題は何ですか？ 3つまで選んでください。
- Q9 Q8の回答の理由を教えてください。
- Q10 政党や政治家の主義・主張は、何を見て判断しますか？
- Q11 選挙や政治について、友達と話すことはありますか？ 「ある」場合、それはどんな内容ですか？
- Q12 選挙や政治について、家族と話すことはありますか？ 「ある」場合、それはどんな内容ですか？
- Q13 選挙や政治について知りたいこと、疑問に思うことがあれば、自由に書いてください。

【15～17歳 設問一覧】

- Q1 今年の夏の参議院選挙から選挙権年齢が18歳に引き下げられます。そのことについてどのように感じますか？ その理由も教えてください。
- Q2 あなたが18歳になったら、投票に行きたいと思いますか？
- Q3 支持している政党はありますか？ 政党名を選んでください。
- Q4 次にあげる国の政策課題のうち、どのようなことか内容を知っているものを選んでください。
- Q5 もしあなたが今年の夏の参議院選挙で投票するとしたら、あなたが気になる政策の課題は何ですか？ 3つまで選んでください。
- Q6 Q5の回答の理由を教えてください。
- Q7 政党や政治家の主義・主張は、何を見て判断しますか？ いくつでも。
- Q8 学校で、選挙・投票についての授業はありましたか？
- Q9 選挙や政治について、友達と話すことはありますか？ 「ある」場合、それはどんな内容ですか？
- Q10 選挙や政治について、家族と話すことはありますか？ 「ある」場合、それはどんな内容ですか？
- Q11 選挙や政治について知りたいこと、疑問に思うことがあれば、自由に書いてください。



Q1 今年の夏の参議院選挙から選挙権年齢が18歳に引き下げられます。そのことについて、あなたの気持ちに一番近いものを1つ選んでください。



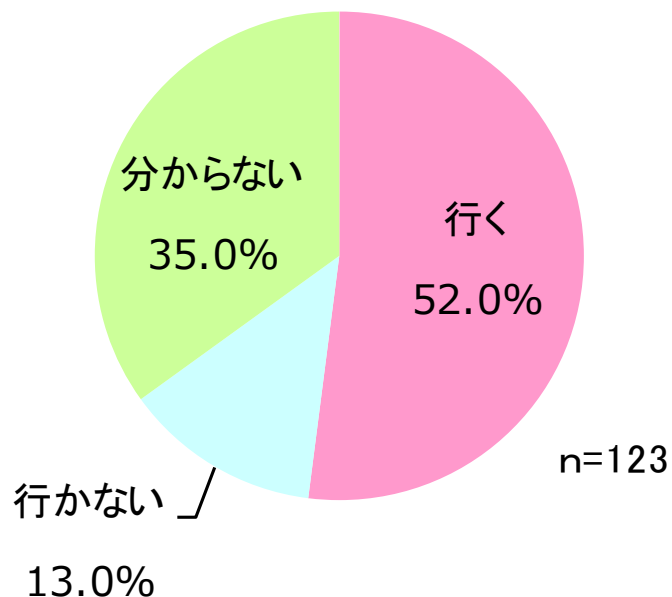
■ 高校3年生の「政治がよく分からないので心配」が他のセグメントに比較して10ポイント前後高くなっている。

【学齢別】

	合計	選挙で投票できるのは嬉しい	投票することに責任を感じる	政治がよく分からないので心配	興味がない	当てはまるものはない	
全体	123 100.0	20 16.3	36 29.3	43 35.0	18 14.6	6 4.9	
学齢	高校3年生	23 100.0	4 17.4	5 21.7	10 43.5	3 13.0	1 4.3
	専門学校生	12 100.0	1 8.3	5 41.7	4 33.3	2 16.7	0 0.0
	大学・短大生	69 100.0	11 15.9	21 30.4	24 34.8	9 13.0	4 5.8
	社会人	11 100.0	0 0.0	2 18.2	4 36.4	4 36.4	1 9.1
	その他	8 100.0	4 50.0	3 37.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0



Q2 あなたは今年の夏の参議院選挙の投票に行きますか？



■ 高校3年生、大学・短大生の参加意欲が高く、専門学校生、社会人は「行かない」「（行くかどうか）分からない」が多くなっている。

【投票に行く・行かない×主権者になることへの意識】

		合計	選挙で投票できるのは嬉しい	投票することに責任を感じる	政治がよく分からないので心配	興味が無い	当てはまるものはない
全体		123	20	36	43	18	6
		100.0	16.3	29.3	35.0	14.6	4.9
Q2 あなたは今年の夏の参議院選挙の投票に行きますか？	行く	64	17	29	16	1	1
		100.0	26.6	45.3	25.0	1.6	1.6
	行かない	16	0	0	7	7	2
	100.0	0.0	0.0	43.8	43.8	12.5	
	分からない	43	3	7	20	10	3
		100.0	7.0	16.3	46.5	23.3	7.0

【学齢別】

		合計	行く	行かない	分からない
全体		123	64	16	43
		100.0	52.0	13.0	35.0
学齢	高校3年生	23	12	4	7
		100.0	52.2	17.4	30.4
	専門学校生	12	4	0	8
		100.0	33.3	0.0	66.7
	大学・短大生	69	39	8	22
	100.0	56.5	11.6	31.9	
	社会人	11	2	4	5
	100.0	18.2	36.4	45.5	
	その他	8	7	0	1
	100.0	87.5	0.0	12.5	



Q2-2 参议院選挙に行く・行かない・分からない 理由 (F A 抜粋)

■ 選挙に行く

学 齢	理 由
1.高校3年生	友達よりも早く選挙権を得たから
5.その他	毎回親について行ってたので、やってみたかった。
3.大学・短大生	選挙がどんなものか分からないから
3.大学・短大生	初めての選挙なので行くと思うが、正直、政治についてわからないことが多いので不安はある。大事な1票なので投票日まで自分なりに勉強したいと思う。
2.専門学校生	自分の意見を反映したい
2.専門学校生	とりあえず、初めてなので行ってみようと思う。
5.その他	政治を変えたいと思うので
3.大学・短大生	選挙に興味があるから
3.大学・短大生	せっかく投票権を得たのだから、行ってみたい
3.大学・短大生	選挙を通じて、政治に関心を持ちたい。
2.専門学校生	親と一緒に選挙に行こうと決めているから。
3.大学・短大生	貴重な一票を入れたいから。
3.大学・短大生	自分の一票で政治にかかわることができるから。
1.高校3年生	わからなくても、行って投票して自分の意思を示したい。
3.大学・短大生	たとえ一票でも政治に参加したい
1.高校3年生	初めての選挙だから
1.高校3年生	政治に興味がある
3.大学・短大生	責任を持ち、投票したいと思います。
3.大学・短大生	せっかく与えられた権利なので使いたい
3.大学・短大生	選挙権のある人が、投票に行くのは、国民の義務だと思います。よく考えて大事な一票を投じたいと思います。
2.専門学校生	・選挙権があるから・自分たちの代表を選びたいから
4.社会人	せっかく与えられた選挙権なので、いかないともったいない気がするから。
1.高校3年生	家族もみんな行っているのだから。日本が心配なのもあります。
3.大学・短大生	国民の義務だから
3.大学・短大生	18歳になったので行かないといけないと思うから
5.その他	以前から政治に興味があり、投票にしてみたかったのだから。
3.大学・短大生	たとえ1票でも参加したいから
3.大学・短大生	少しでも、日本が良くなって欲しいから。

■ 選挙に行かない

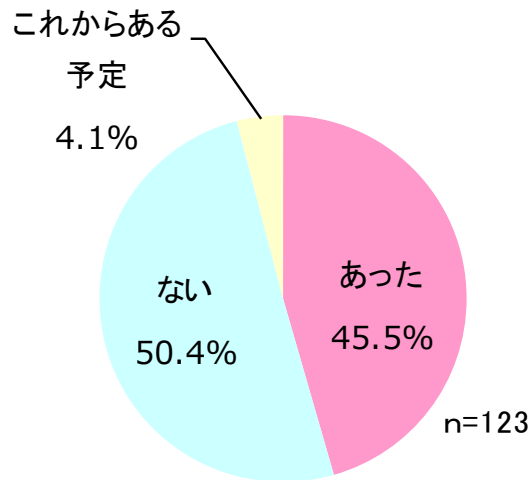
学 齢	理 由
4.社会人	政治に興味がないから
1.高校3年生	めんどくさい
1.高校3年生	受験生で忙しい。
1.高校3年生	受験なので選挙まで頭がまわらない。
3.大学・短大生	誰に投票したらよいかわからないから
4.社会人	行っても意味がない
3.大学・短大生	参议院選挙があること自体知らなかったから。
3.大学・短大生	興味がない
3.大学・短大生	誰に投票しても変わらない。投票に行くのもめんどくさい。

■ 選挙に行くかどうか分からない

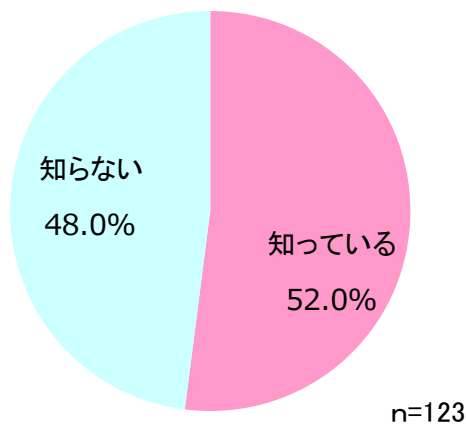
学 齢	理 由
2.専門学校生	夏に選挙があることも知らなかったのだから、行くかどうか分からない。
3.大学・短大生	大学に入学したので、イベントがあればそちらを優先的に参加するつもり。学校の予定がなければ行く。投票は初めてなので経験しておきたいと思っている。
3.大学・短大生	まだ実感がないので。
3.大学・短大生	特に興味がないから。
2.専門学校生	選挙の日にバイトが入るかもしれないから
3.大学・短大生	部活の日程がまだわからないから。
3.大学・短大生	誰に投票してよいかまだわからないから
2.専門学校生	まだあまりよく考えていないから
5.その他	多分皆行かないと思うので
1.高校3年生	誰でも同じだと思うから
2.専門学校生	安易に投票できない
1.高校3年生	受験が忙しく普段から学んでいればいいのですが政治の勉強までやる余裕が無いから。
3.大学・短大生	候補者を確認して投票する人がいれば行くし、いなければ行かない。
2.専門学校生	立候補された方への信頼性、などがわからないです。
4.社会人	政治のことがわからないので、誰に投票すればいいかわからないため
3.大学・短大生	政党をよく知らない
3.大学・短大生	暇だったら行くかもしれない
3.大学・短大生	投票したいと思える政治家がいたら投票したいがいなかったら行かない。
3.大学・短大生	住民票を移していないので、住んでいる所の選挙権がない！
4.社会人	誰に投票するかを決められるかわからないから。
3.大学・短大生	気が向いたら
3.大学・短大生	まだ良くわからない
3.大学・短大生	忙しいから
3.大学・短大生	予定次第
3.大学・短大生	自覚がないから
1.高校3年生	親が行くなら行く
1.高校3年生	知識がないから



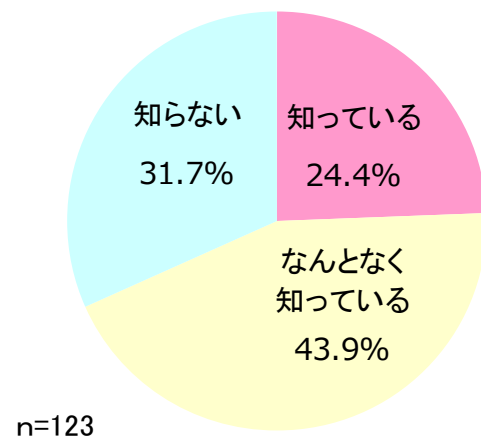
Q3 学校で、選挙・投票についての授業はありましたか？



Q4 今年の夏の参議院選挙、投票方法（選挙区選挙・比例代表選挙の2種類）を知っていますか？



Q5 参議院選挙の選挙区選挙と比例代表選挙がどのようなものか知っていますか？



【学齢別】

		合計	あった	ない	これからある予定
全体		123	56	62	5
		100.0	45.5	50.4	4.1
学齢	高校3年生	23	8	13	2
		100.0	34.8	56.5	8.7
	専門学校生	12	3	8	1
		100.0	25.0	66.7	8.3
	大学・短大生	69	34	33	2
	100.0	49.3	47.8	2.9	
社会人	11	7	4	0	
	100.0	63.6	36.4	0.0	
その他	8	4	4	0	
	100.0	50.0	50.0	0.0	

【学齢別】

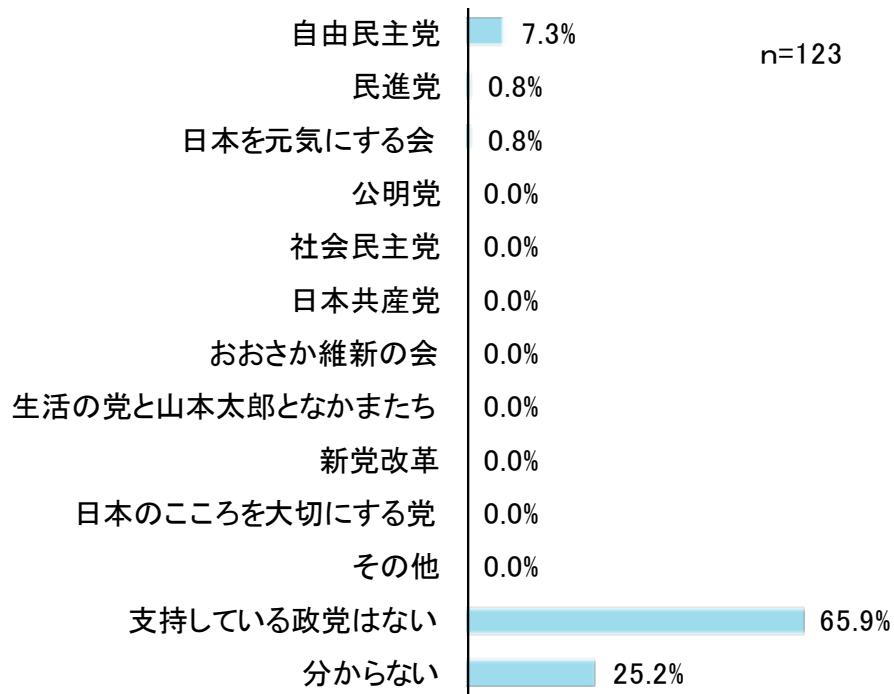
		合計	知っている	知らない
全体		123	64	59
		100.0	52.0	48.0
学齢	高校3年生	23	13	10
		100.0	56.5	43.5
	専門学校生	12	3	9
		100.0	25.0	75.0
	大学・短大生	69	40	29
	100.0	58.0	42.0	
社会人	11	4	7	
	100.0	36.4	63.6	
その他	8	4	4	
	100.0	50.0	50.0	

【学齢別】

		合計	知っている	なんとなく知っている	知らない
全体		123	30	54	39
		100.0	24.4	43.9	31.7
学齢	高校3年生	23	3	16	4
		100.0	13.0	69.6	17.4
	専門学校生	12	1	3	8
		100.0	8.3	25.0	66.7
	大学・短大生	69	21	28	20
	100.0	30.4	40.6	29.0	
社会人	11	1	4	6	
	100.0	9.1	36.4	54.5	
その他	8	4	3	1	
	100.0	50.0	37.5	12.5	



Q6 支持している政党はありますか？

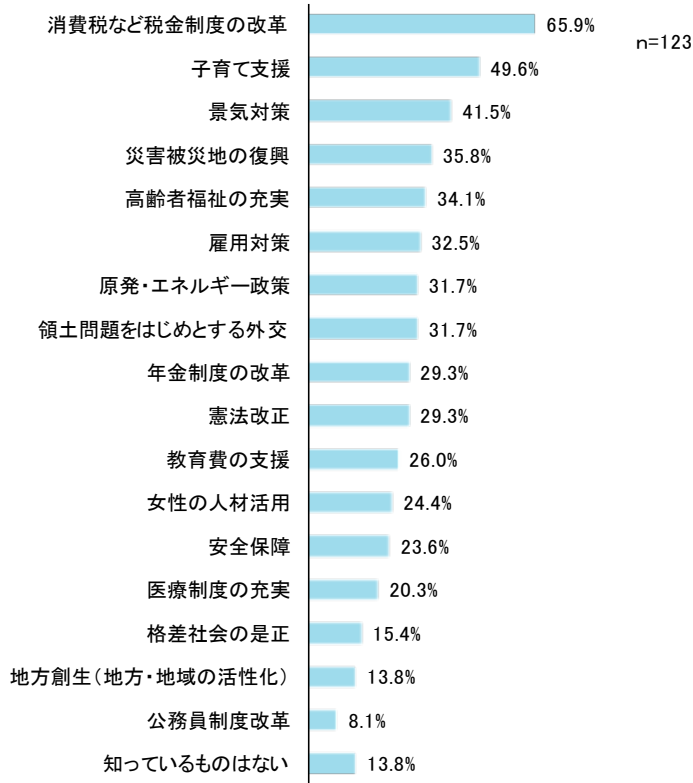


【学齢別】

	合計	自由民主 党	公明党	民進党	社会民主 党	日本共産 党	おおさか 維新の会	生活の党 と山本太 郎となか またち	新党改革	日本のこ ころを大 切にする 党	日本を元 気にする 会	その他	支持して いる政党 はない	分からな い
全体	123	9	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	81	31
	100.0	7.3	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	65.9	25.2
学齢	23	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	4
	100.0	8.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	73.9	17.4
専門高校生	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	5
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	58.3	41.7
大学・短大生	69	6	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	48	14
	100.0	8.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	69.6	20.3
社会人	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	6
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	45.5	54.5
その他	8	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2
	100.0	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	25.0



Q7 次にあげる国の政策課題のうち、どのようなことか内容を知っているものを選んでください。(複数回答)



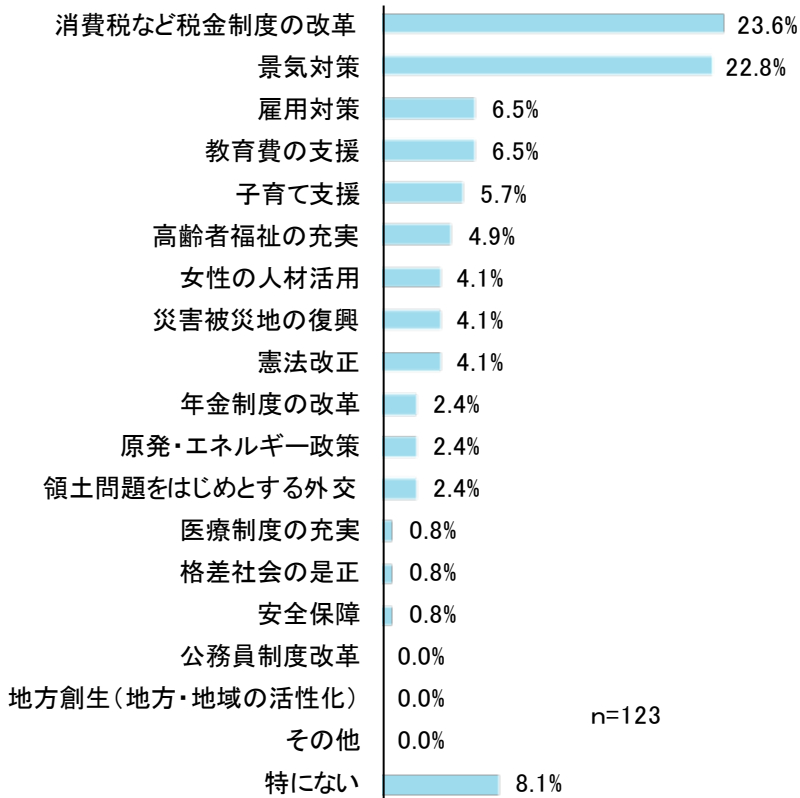
【学齢別】

	合計	景気対策	消費税など税金制度の改革	年金制度の改革	医療制度の充実	高齢者福祉の充実	雇用対策	子育て支援	女性の人材活用	教育費の支援	格差社会の是正	災害被災地の復興	安全保障	憲法改正	原発・エネルギー政策	領土問題をはじめとする外交	公務員制度改革	地方創生(地方・地域の活性化)	知っているものはない	
全体	123	51	81	36	25	42	40	61	30	32	19	44	29	36	39	39	10	17	17	
	100.0	41.5	65.9	29.3	20.3	34.1	32.5	49.6	24.4	26.0	15.4	35.8	23.6	29.3	31.7	31.7	8.1	13.8	13.8	
学齢																				
高校3年生	23	13	19	9	4	13	9	13	8	8	4	11	7	7	8	8	1	6	2	
	100.0	56.5	82.6	39.1	17.4	56.5	39.1	56.5	34.8	34.8	17.4	47.8	30.4	30.4	34.8	34.8	4.3	26.1	8.7	
専門学校生	12	11	10	11	1	1	21	5	21	21	2	21	1	2	31	4	0	11	1	
	100.0	8.3	83.3	8.3	8.3	8.3	16.7	41.7	16.7	16.7	16.7	16.7	8.3	16.7	25.0	33.3	0.0	8.3	8.3	
大学・短大生	69	32	41	22	17	23	25	35	15	19	10	23	17	22	21	22	6	7	11	
	100.0	46.4	59.4	31.9	24.6	33.3	36.2	50.7	21.7	27.5	14.5	33.3	24.6	31.9	30.4	31.9	8.7	10.1	15.9	
社会人	11	1	6	1	0	3	0	3	1	0	1	5	1	1	3	2	1	0	2	
	100.0	9.1	54.5	9.1	0.0	27.3	0.0	27.3	9.1	0.0	9.1	45.5	9.1	9.1	27.3	18.2	9.1	0.0	18.2	
その他	8	4	5	3	3	2	4	5	4	3	2	3	3	4	4	3	2	3	1	
	100.0	50.0	62.5	37.5	37.5	25.0	50.0	62.5	50.0	37.5	25.0	37.5	37.5	50.0	50.0	37.5	25.0	37.5	12.5	



Q8 今年の夏の参議院選挙で投票するときに、気になる政策の課題は何ですか？ 3つまで選んでください。

■1つめ



■ 学齢別に見ると、高校3年生は「災害被災地の復興」「憲法改正」「領土問題をはじめとする外交」が全体に比較して高ポイント。専門学校生、大学・短期大学性、社会人は、「景気対策」「税制改革」「雇用対策」「女性活用」など、より日々の生活に直結する課題のポイントが高くなるのが特徴。

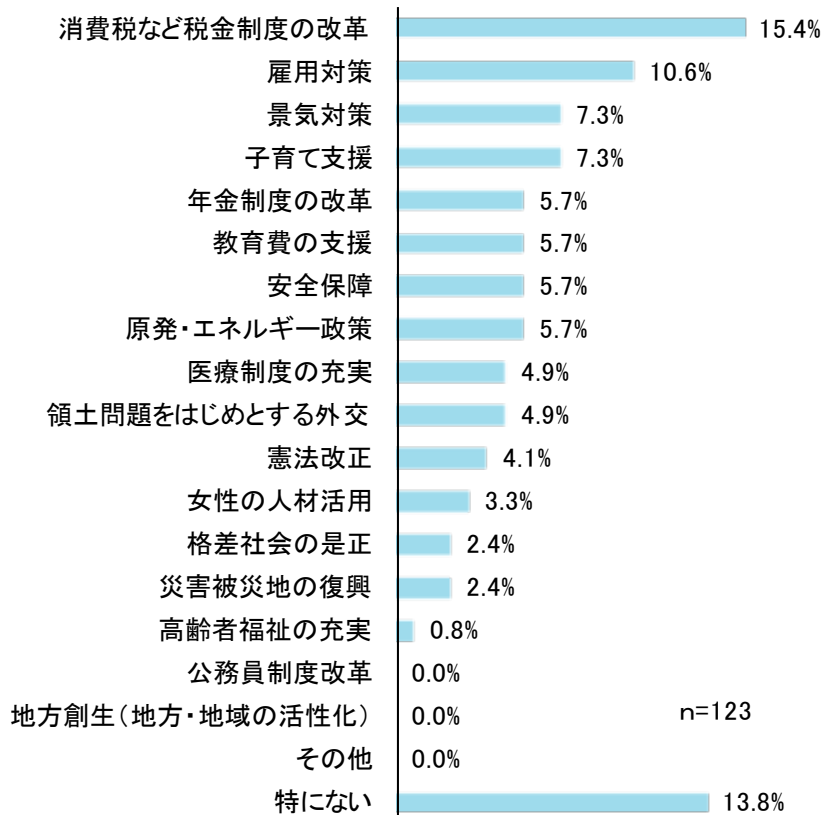
【学齢別】

	合計	景気対策	消費税など税金制度の改革	年金制度の改革	医療制度の充実	高齢者福祉の充実	雇用対策	子育て支援	女性の人材活用	教育費の支援	格差社会の是正	災害被災地の復興	安全保障	憲法改正	原発・エネルギー政策	領土問題をはじめとする外交	公務員制度改革	地方創生(地方・地域の活性化)	その他	特にない
全体	123	28	29	3	1	6	8	7	5	8	1	5	1	5	3	3	0	0	0	10
学齢	100.0	22.8	23.6	2.4	0.8	4.9	6.5	5.7	4.1	6.5	0.8	4.1	0.8	4.1	2.4	2.4	0.0	0.0	0.0	8.1
高校3年生	23	3	6	1	0	0	1	2	0	0	0	3	0	4	0	2	0	0	0	1
	100.0	13.0	26.1	4.3	0.0	0.0	4.3	8.7	0.0	0.0	0.0	13.0	0.0	17.4	0.0	8.7	0.0	0.0	0.0	4.3
専門学校生	12	0	5	0	0	2	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	100.0	0.0	41.7	0.0	0.0	16.7	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3
大学・短大生	69	20	15	0	1	5	2	7	0	1	10	1	0	0	2	1	0	0	0	6
	100.0	29.0	21.7	0.0	1.4	5.8	2.9	10.1	0.0	1.4	14.6	0.0	0.0	0.0	2.9	1.4	0.0	0.0	0.0	8.7
社会人	11	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1
	100.0	18.2	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1
その他	8	3	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	100.0	37.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5



Q8 今年の夏の参議院選挙で投票するときに、気になる政策の課題は何ですか？ 3つまで選んでください。

■2つめ



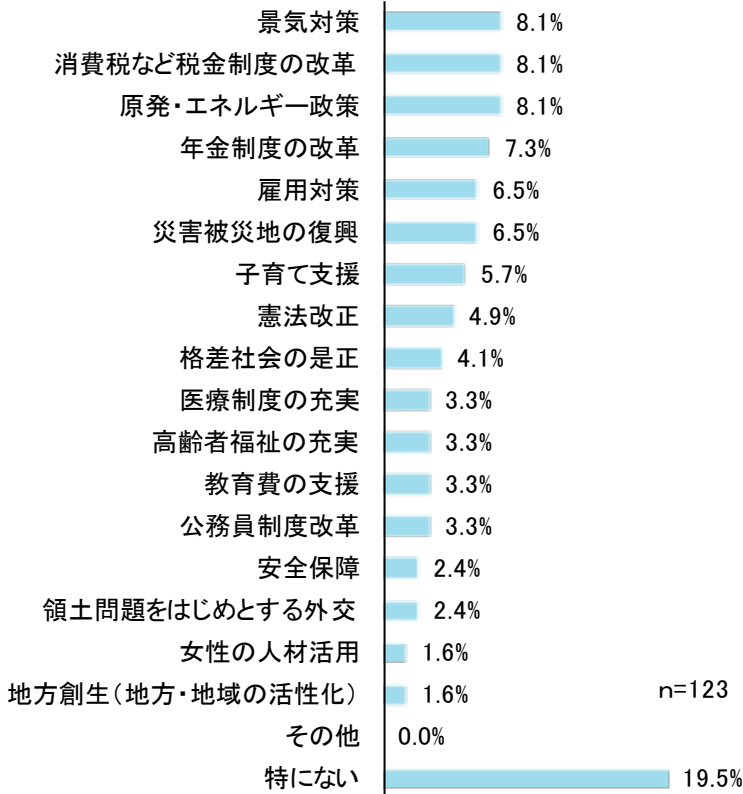
【学齢別】

	合計	景気対策	消費税など税金制度の改革	年金制度の改革	医療制度の充実	高齢者福祉の充実	雇用対策	子育て支援	女性の人材活用	教育費の支援	格差社会の是正	災害被災地の復興	安全保障	憲法改正	原発・エネルギー政策	領土問題をはじめとする外交	公務員制度改革	地方創生(地方・地域の活性化)	その他	特にない
全体	123	9.7	19.5	7.3	6.5	1.1	13.8	9.8	4.1	7.3	3.3	3.3	7.3	5.7	7.3	6.5	0.0	0.0	0.0	17.1
学齢	100.0	7.3	15.4	5.7	4.9	0.8	10.6	7.3	3.3	5.7	2.4	2.4	5.7	4.1	5.7	4.9	0.0	0.0	0.0	13.8
高校3年生	23	2.1	4.3	2.1	0.0	0.0	2.1	1.1	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	2.1	3.1	0.0	0.0	0.0	2.1
専門学校生	12	8.7	17.4	8.7	0.0	0.0	8.7	4.3	4.3	0.0	0.0	0.0	13.0	4.3	8.7	13.0	0.0	0.0	0.0	8.7
大学・短大生	69	3.1	10.1	5.1	5.1	1.1	7.1	6.1	3.1	4.1	3.1	2.1	3.1	2.1	3.1	3.1	0.0	0.0	0.0	9.1
社会人	11	4.3	14.5	7.3	7.3	1.1	10.1	8.7	4.3	5.8	4.3	2.9	4.3	2.9	4.3	4.3	0.0	0.0	0.0	13.0
その他	8	11.2	27.3	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	27.3
その他	8	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0	37.5	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5



Q8 今年の夏の参議院選挙で投票するときに、気になる政策の課題は何ですか？ 3つまで選んでください。

■3つめ



n=123

【学齢別】

	合計	景気対策	消費税など税金制度の改革	年金制度の改革	医療制度の充実	高齢者福祉の充実	雇用対策	子育て支援	女性の材活用	教育費の支援	格差社会の是正	災害被災地の復興	安全保障	憲法改正	原発・エネルギー政策	領土問題をはじめとする外交	公務員制度改革	地方創生(地方・地域の活性化)	その他	特にない
全体	123	10	10	9	4	4	8	7	2	4	5	8	3	6	10	3	4	2	0	24
学齢	100.0	8.1	8.1	7.3	3.3	3.3	6.5	5.7	1.6	3.3	4.1	6.5	2.4	4.9	8.1	2.4	3.3	1.6	0.0	19.5
高校3年生	23	4	2	1	1	0	0	2	1	1	1	1	1	1	2	1	1	0	0	3
専門学校生	12	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5
大学・短大生	69	4	5	6	0	3	6	5	1	3	3	6	2	5	5	1	2	1	1	11
社会人	11	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	4
その他	8	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1
	100.0	0.0	12.5	12.5	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	12.5	0.0	12.5

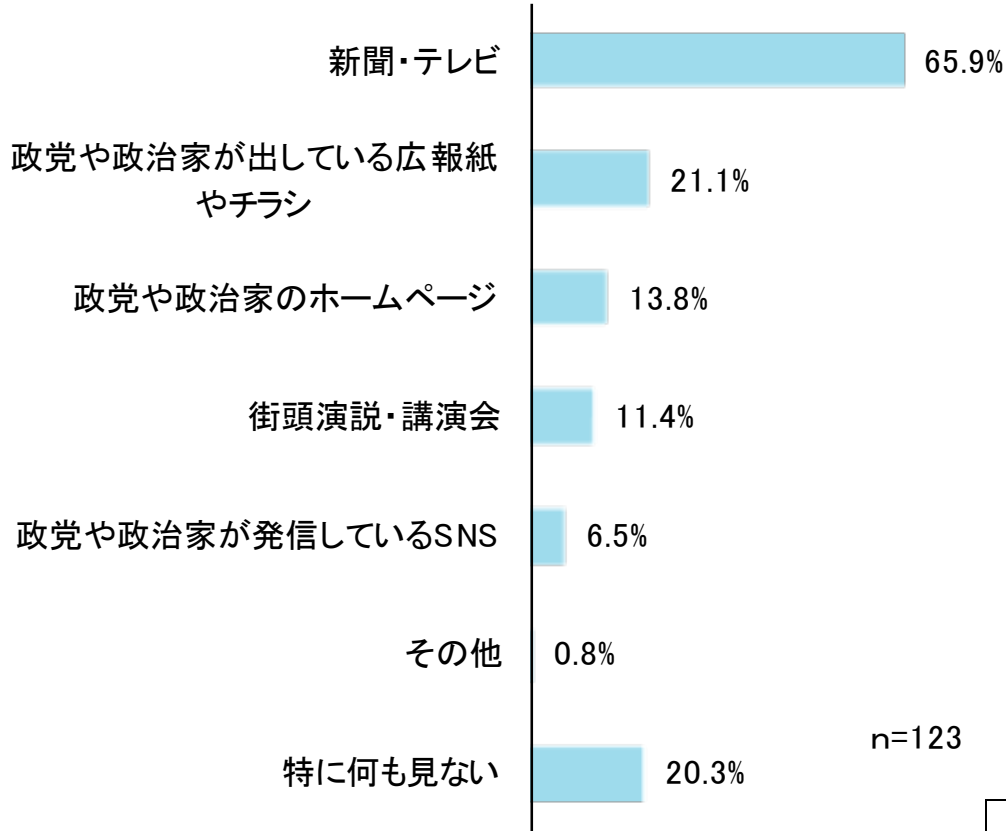


Q8 気になる政策課題を選んだ理由 (F A 抜粋)

学齢	気になる政策課題 1つ目	2つ目	3つ目	理由
2.専門学校生	2.消費税など税金制度の改革	6.雇用対策	19.特にない	消費税は自分にもすぐに関わってくることだから
3.大学・短大生	9.教育費の支援	6.雇用対策	1.景気対策	大学の学費が高すぎるから補助してほしい。卒業した後就職できるか心配。景気が良くなってほしい。
3.大学・短大生	6.雇用対策	11.災害被災地の復興	9.教育費の支援	4月に新社会人になった姉の就活を見ていて、想像以上に大変だったことがわかり、多くの人が正社員として働けるようにきちんと対策を打ち出してほしいと思った。また災害被災で苦しんでいる人が一日も早く安心した生活を送れるよう復興に力をいれてほしい。みんなが平等に教育が受けられるよう、手厚い支援対策を望んでいる。
3.大学・短大生	9.教育費の支援	4.医療制度の充実	12.安全保障	自分は大学生になった現在でも、又これまでも教育費はかなりかかっており、又かけてもらえなければ、自分の将来の道も狭まってしまうから。教育費支援は、これからの日本を支えていくためには、一番大切だと思う。
2.専門学校生	2.消費税など税金制度の改革	11.災害被災地の復興	19.特にない	災害被災地の復興は、災害が起こる度に何かしら滞ってしまうから、災害が起きたときの対策をしっかり立ててくれないといけないと思う。
2.専門学校生	6.雇用対策	9.教育費の支援	2.消費税など税金制度の改革	今、専門学校に通って、教育費の支援と今後の就職の事があるので雇用対策に力を入れてほしい??
3.大学・短大生	1.景気対策	3.年金制度の改革	13.憲法改正	若者世代が将来的に影響を強く受ける課題だと、特に感じるため。
3.大学・短大生	9.教育費の支援	14.原発・エネルギー政策	2.消費税など税金制度の改革	今大学行くのに奨学金を借りてるのでその負担が少しでも軽くなると助かるので。
2.専門学校生	8.女性の人材活用	14.原発・エネルギー政策	19.特にない	これから就職するので、女性がどれだけ活躍できる社会なのか気になる
3.大学・短大生	2.消費税など税金制度の改革	9.教育費の支援	10.格差社会の是正	消費税を廃止して贅沢品(車・バイクなど)の税率をあげればいい。お金をもっている人から税金をとればいい。奨学金も単に所得で制限しないでほしい。両親が働かないとやっていけないのに、所得制限があると奨学金のためには母が仕事をやめないとならない今の日本は昔のように格差がありすぎる。
2.専門学校生	14.原発・エネルギー政策	12.安全保障	15.領土問題をはじめとする外交	地球規模での問題なので
1.高校3年生	15.領土問題をはじめとする外交	13.憲法改正	10.格差社会の是正	日本の大きな未来にかかわるから
1.高校3年生	11.災害被災地の復興	12.安全保障	7.子育て支援	災害対策に力を入れてほしい
1.高校3年生	2.消費税など税金制度の改革	14.原発・エネルギー政策	12.安全保障	消費税の使い道を分かりやすくして無駄の無いようにしっかり考えてほしい。
3.大学・短大生	9.教育費の支援	6.雇用対策	7.子育て支援	大学生になったばかりなので、奨学金などの教育費が一番気になっている。それから、卒業したら、結婚したらといった順番です
3.大学・短大生	1.景気対策	2.消費税など税金制度の改革	14.原発・エネルギー政策	まず景気が良くなりないと就職活動にも影響があるので
3.大学・短大生	6.雇用対策	10.格差社会の是正	1.景気対策	若者の格差が広がるのは良くないと思う。非正規雇用を失くし、正規雇用で賃金確保されないと、結婚・子育ても難しくなる。益々少子化が進み、自分の老後に期待を持ってない若者が増えると思う。
3.大学・短大生	2.消費税など税金制度の改革	6.雇用対策	10.格差社会の是正	消費税をなんとかして格差社会を小さくしなければ雇用対策は変わらない。
1.高校3年生	1.景気対策	3.年金制度の改革	2.消費税など税金制度の改革	自分たちの将来の問題だから。
1.高校3年生	1.景気対策	6.雇用対策	4.医療制度の充実	自分に関わりが大きいものから選びました
1.高校3年生	13.憲法改正	12.安全保障	8.女性の人材活用	憲法改正はこわいです。戦争をしようとしているように感じます。
3.大学・短大生	1.景気対策	3.年金制度の改革	7.子育て支援	景気も悪い、雇用も悪い、待機児童も多い、問題だらけだと思うから。
3.大学・短大生	1.景気対策	11.災害被災地の復興	2.消費税など税金制度の改革	中小企業は、まだまだ景気が悪く偏りがあるから。
3.大学・短大生	9.教育費の支援	6.雇用対策	12.安全保障	奨学金の負担問題が気になる
3.大学・短大生	1.景気対策	2.消費税など税金制度の改革	7.子育て支援	景気が良くなると高い給料がもらえる。消費税が上がると損する気がするから下げてほしい。保育園に入れない人が多いと聞いたら。
1.高校3年生	7.子育て支援	2.消費税など税金制度の改革	1.景気対策	少子高齢化社会になりつつある現代にとって子供は大事だと思うから。
1.高校3年生	15.領土問題をはじめとする外交	3.年金制度の改革	13.憲法改正	諸外国との関係が日本の経済、安全などに関わってくるので
3.大学・短大生	1.景気対策	2.消費税など税金制度の改革	3.年金制度の改革	子供の数が減っているから、将来、年金がどうなるのか不安。不景気だから、消費税が上がると、みんなが買い控えるのでは…



Q10 政党や政治家の主義・主張は、何を見て判断しますか？（複数回答）



■ ネット世代とはいえ、ホームページ、SNSの利用は低く、能動的に見にいかなければならないWEBの利用は少なく、何気なく目に入るメディアが見られている。

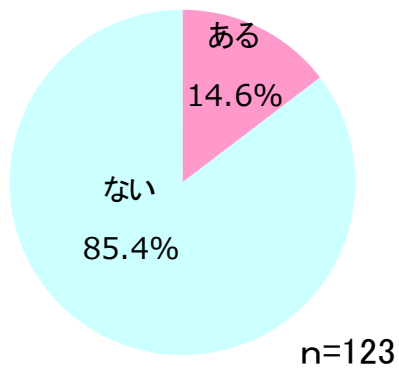
n=123

【学齢別】

		合計	政党や政治家のホームページ	政党や政治家が発信しているSNS	政党や政治家が出している広報紙や	街頭演説・講演会	新聞・テレビ	その他	特に何も見ない
全体		123	17.1	8.1	26.1	14.1	81.1	1.1	25.1
学齢		100.0	13.8	6.5	21.1	11.4	65.9	0.8	20.3
高校3年生	23	2.2	0.0	2.2	0.0	16.7	0.0	5.5	
専門学生	12	8.7	0.0	8.7	0.0	69.6	0.0	21.7	
大学・短大生	69	8.3	16.7	16.7	16.7	83.3	0.0	16.7	
社会人	11	18.8	8.7	27.5	14.5	60.9	1.4	18.8	
その他	1	0.0	0.0	2.0	1.0	7.0	0.0	4.0	
その他	8	0.0	0.0	18.2	9.1	63.6	0.0	36.4	
その他	8	12.5	0.0	12.5	12.5	75.0	0.0	12.5	



Q11 選挙や政治について、友達と話すことはありますか？

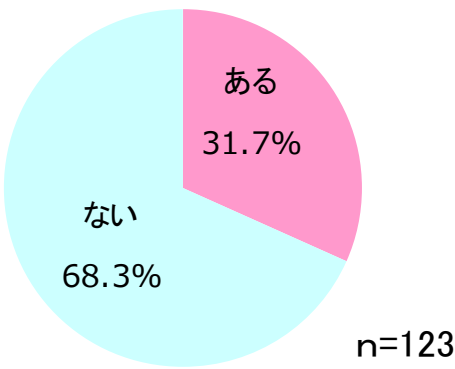


【学齢別】

		合計	ある	ない
全体		123	18	105
		100.0	14.6	85.4
学齢	高校3年生	23	4	19
		100.0	17.4	82.6
	専門学校生	12	2	10
		100.0	16.7	83.3
	大学・短大生	69	11	58
	100.0	15.9	84.1	
社会人	11	0	11	
	100.0	0.0	100.0	
その他	8	1	7	
	100.0	12.5	87.5	

学齢	友達と話す内容 (FA抜粋)
1.高校3年生	夏の選挙で友人のうちだれが投票できるかということ
2.専門学校生	初めて選挙に行くことになるので、本当にいくのかどうか。
3.大学・短大生	学部の関係上、憲法については授業で聞いている
3.大学・短大生	政治活動費の名目で、税金の無駄使いをしいそ思う。
3.大学・短大生	選挙に行くか行かないか
3.大学・短大生	憲法改正問題など
1.高校3年生	憲法改正については話題になります。
3.大学・短大生	政治家の発言は、政策通りには、行かない。
3.大学・短大生	消費税について。
3.大学・短大生	そのときに話題になっていることや、今問題だと思っていること、考えなど。
3.大学・短大生	おしゃべりするぐらい。あの人は、まとも、とか。
1.高校3年生	選挙のやり方や選挙に行くかどうか
3.大学・短大生	国会議員の高額の給料について 外添都知事の不正について

Q12 選挙や政治について、家族と話すことはありますか？



【学齢別】

		合計	ある	ない
全体		123	39	84
		100.0	31.7	68.3
学齢	高校3年生	23	10	13
		100.0	43.5	56.5
	専門学校生	12	2	10
		100.0	16.7	83.3
	大学・短大生	69	23	46
	100.0	33.3	66.7	
社会人	11	0	11	
	100.0	0.0	100.0	
その他	8	4	4	
	100.0	50.0	50.0	

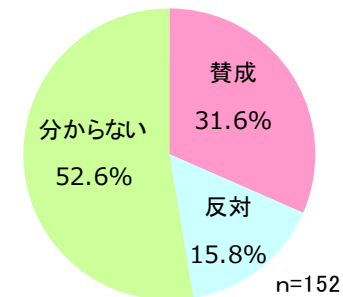
学齢	家族で話す内容 (FA抜粋)
1.高校3年生	選挙について
3.大学・短大生	投票は棄権しないようにとの話
3.大学・短大生	選挙の仕組みなど
2.専門学校生	候補者の誰がいいか、話す
3.大学・短大生	どの人を選ぶかなど。
5.その他	景気対策や消費税のこと
3.大学・短大生	ニュースで出てきた内容について、どういう内容なのか、聞いたりする
3.大学・短大生	どの人の考えが今の日本に必要か。
3.大学・短大生	景気対策について
3.大学・短大生	政治家はお金ばかりもらって自分たちにいいように物事を決めてる。現場の声を聴かない。
1.高校3年生	沖縄の問題とか
1.高校3年生	外交のこと
1.高校3年生	立候補者の印象
3.大学・短大生	その時々、ニュースで話題になっていることを話します。
1.高校3年生	税金 社会保障
3.大学・短大生	消費税増税について
1.高校3年生	選挙とはどんなものか。
1.高校3年生	選挙は大事だときかされています。
3.大学・短大生	選挙に行くかどうか等
3.大学・短大生	都知事について
3.大学・短大生	政策について
3.大学・短大生	どの政党が今の世の中をよくしてくれそうか
3.大学・短大生	テレビで政治家の発言を聞きながら、その発言に対して話あう。
3.大学・短大生	消費税、子育て、政治資金問題
3.大学・短大生	選挙権ができたこと
3.大学・短大生	そのときに話題になっていることや、今問題だと思っていること、考えなど。
3.大学・短大生	政策、政治内容をテレビみながらしゃべる。
5.その他	原発や消費税、雇用など。
1.高校3年生	父親といろいろなことを話す
1.高校3年生	投票の仕方など。
3.大学・短大生	テレビのニュースにあがったことは、なんでも話しています。何も知らない馬鹿な国民ばかりだと思われているのが情けないです。
3.大学・短大生	選挙権を持つことについて



学齢	選挙や政治について知りたいこと、疑問に思うこと(FA抜粋)
3.大学・短大生	国のために働く人がいなくなる気がする
2.専門学校生	公私混同の都知事がいることが情けない。一般庶民がつつましく暮らしていることを分かっていると思えない。
3.大学・短大生	ニュースで見る国会の様子は足の引っ張り合いにしか見えない。国民の代表として出ているのだから、時間や税金を無駄につかうのではなく、国民のためにもっと歩み寄り協力していくことはできないのだろうか・・・？
3.大学・短大生	自分たちにできることがあるのだろうか？ 成人式のお祭り騒ぎを見る限り、20歳も18歳もあまり関係ない。
2.専門学校生	選挙の前に、身近な場所で、候補者の演説を聞いて判断したいので、広報をしっかりとしてほしい
3.大学・短大生	選挙活動の内容がわからない。
5.その他	野党の力がすごく弱く感じていますが、どうしてそうなってしまったのかと思います。
3.大学・短大生	今はまだすべてがよくわかりません。これから少しずつでも考えていきたいと思っています。
2.専門学校生	選挙についてよくわからないまま投票に行くのには少し不安があります。
1.高校3年生	何故、政治家が税金を無駄遣いするのか。何故、それがゆるされるのか。
3.大学・短大生	政治家のお金の無駄遣いはやめてほしい。
1.高校3年生	政治家は公約を無視することが多い。
5.その他	政策に関心をもちたい。
3.大学・短大生	税金が選挙や政治でどのように使われているか知りたい。
1.高校3年生	立候補者は、選挙の時は一生懸命だけど、当選したら何をしているか分からない。お給料が高すぎるのでは、ないですか？ 月何百万もいらんやろー。
3.大学・短大生	議員の初心を忘れてしまう感覚を是正してほしい。(東京都の場合等)
2.専門学校生	なぜ政治家は嘘つきなのか、疑問だ。
2.専門学校生	選挙の時だけいい顔して、当選したら、態度、などが変わり、、、なぜですか。
1.高校3年生	日本国民はどうして悪い政治家を選ぶのか不思議です。
1.高校3年生	政治家同士で揚げ足ばかりで政策が進まない現状に苛立つ。
4.社会人	誰にいれても毎回変わらないし 逆にわけわかんなくなるだけだから 入れても意味ないと思う
3.大学・短大生	マスコミが、ダメだと、政治もダメだし、国民がダメだと、マスコミも政治家も、ダメになりますよね。
3.大学・短大生	人気のある人が選ばれて、スキャンダルで辞めての繰り返しで信用できない。
3.大学・短大生	政治家のお給料が高すぎる
1.高校3年生	投票していいものか不安です。
5.その他	政策を容易な言葉にして欲しい
3.大学・短大生	疑問だらけですが、議員の良識、良心のなさ、不透明さが不思議でなりません。良心のある人は政治家にはなれないのか、政治家になり権力を持つと良心をなくすのか。今の政治家では、誰を、何を信じて良いのかわかりません。
3.大学・短大生	有限不実行が当たり前なので、公約が判断材料にならない。どうやって選べばいいのか迷う。



Q1 今年の夏の参議院選挙から選挙権年齢が18歳に引き下げられます。そのことについてどのように感じますか？



【年齢別】

	合計	賛成	反対	分からない
全体	152	48	24	80
	100.0	31.6	15.8	52.6
年齢 15歳	49	14	9	26
	100.0	28.6	18.4	53.1
16歳	44	16	9	19
	100.0	36.4	20.5	43.2
17歳	59	18	6	35
	100.0	30.5	10.2	59.3

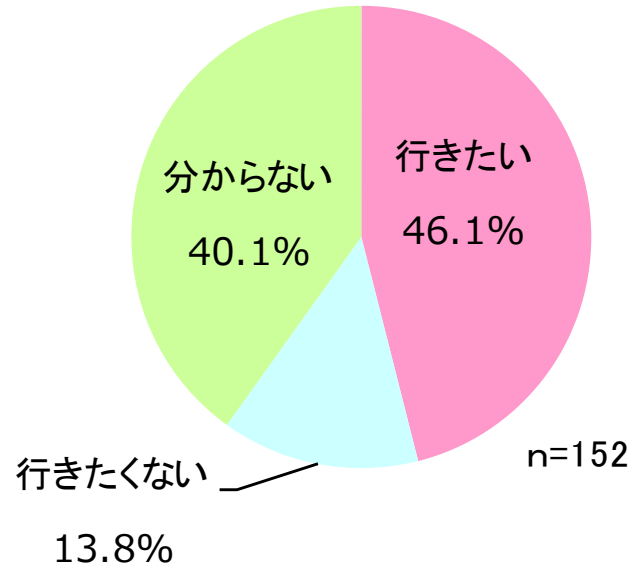
年齢	学齢	賛成の理由 (FA抜粋)
2.16歳	2.高校生	若い子供の意見大切だと、思った。
1.15歳	2.高校生	若い時から政治に興味をもつことはとても大事な事だと思います。
3.17歳	2.高校生	社会情勢などを見極める力はあると思う。
2.16歳	2.高校生	18歳になら、政治に関心もつのは当然だと思う
1.15歳	2.高校生	若い世代の為の政策も必要だから
3.17歳	2.高校生	政治に関わるきっかけとなるため
2.16歳	2.高校生	少子化で人口も減るのでやむを得ない。
2.16歳	2.高校生	社会人の人もいるから
1.15歳	2.高校生	政治に参加している気がするから
3.17歳	2.高校生	若い人にも政治参加の意識が芽生えるから
1.15歳	1.中学生	将来どのようになるなか、早めに選挙に参加することで政治に興味を持つようになり、かわりが深まるから
3.17歳	2.高校生	自分の考えを投票を通して投じることが出来るから
3.17歳	2.高校生	私達の意見も反映させてほしいから
1.15歳	2.高校生	最近若い人が投票しなくて年配の人の意見に偏りがちだから、若い人が投票して新しい意見が取り入れられるし、投票へ行こうという人も増えると思う。
3.17歳	2.高校生	今の大人は選挙に興味がない人が多い。選挙権の年齢が引き下げられることで、不用意な投票が増えるという意見があったけど、そういう人は投票しないと思うから。
3.17歳	2.高校生	若い時から、よく考える習慣をつけるのはいいこと。
2.16歳	2.高校生	若者は政治に関心がないと言われるが、関心があるから。
1.15歳	2.高校生	若い年齢から政治参加することで、社会に対する責任感が芽生えるから。
2.16歳	2.高校生	高齢化した高齢者向けの社会現状を、若者向けの社会に変えたい。仕事も生活も老化しているので活性化したいのだと思う。
2.16歳	2.高校生	いわゆる大人だけの意見で政治を決めることがなくなるから(大人というのは保守派だったり、戦後間もなくの人たちのこと)
3.17歳	2.高校生	政治に参加できるため。
2.16歳	2.高校生	若者が今まで意見を言えなかったから。
2.16歳	2.高校生	学校でも授業を受けて、あまり間をおかずに時期がくるから。
3.17歳	2.高校生	より若い年齢の段階で選挙権を持つことで、社会的責任を自覚することができるから。
3.17歳	2.高校生	今、年配者で議論されていることは若い自分たちに大に関係することなのだと思いき早く気がつき自分たちの考えや意見が反映されることを願う
3.17歳	2.高校生	投票率が上がるのでいいと思う。政治に関心をもてるのでいい。
3.17歳	2.高校生	私たちの意見も反映してほしいから
3.17歳	2.高校生	自分たちのような若い世代の意見も反映してほしいから
3.17歳	2.高校生	政治に関心がもてる。
2.16歳	2.高校生	学校で学ぶ機会が増え、政治に関心を持ち、しっかりとした考えを持てるのであれば賛成です。年齢が引き下げれば賛成です。選挙自体関心がなく行かない、あさはかな考えや人気投票になるのであれば、反対です。

年齢	学齢	反対の理由 (FA抜粋)
1.15歳	2.高校生	決められる程の知識がない
1.15歳	1.中学生	まだ世界情勢や日本経済、政治の事などが分からない時期の選挙権は無意味な投票に感じる
2.16歳	2.高校生	自分も含めて、まだ親に頼っていて、政治のことも間接的にしか分かっていないのに、選挙権を持つのは、責任が重く思う。
2.16歳	2.高校生	不正や税金の無駄遣いをしない人をどのような資料を元に選べばいいのか、正しい情報がどこにあるのか？わからない状態で、選ぶのは難しい。それは、大人も子供も一緒です。
2.16歳	2.高校生	親のいいなりになりそうだから
3.17歳	2.高校生	大人でも行かないのに、18歳の人も行く人が少ないと、思う。親が行ってる家庭なら一緒に行くかもしれないけど今の政治家も信用がない
1.15歳	2.高校生	自分が18歳になった時に政治のことについて詳しくわかっているかどうか心配だから。
3.17歳	2.高校生	政治のことがまだ良く分かってない人が国の大事なことに関わるのは良くないと思うから。
2.16歳	2.高校生	正直政治のことが全く分かっていないのに勝手に政治家が決めて学生の意見を無視している
2.16歳	2.高校生	政治にまで関心が持てないし、また受験勉強に費やしている時期なのでマニフェストやいろいろな情報を得る時間がない。
3.17歳	2.高校生	18才では政治の事がよく分かるとは思えないから。
3.17歳	2.高校生	高校生では大学受験をする人が多く、正直18歳で選挙に行く時間はないように感じるから。また、さまざまな体験などを二十歳までにたくさんして、考える力を養ってからでも遅くないはと思うから。
3.17歳	2.高校生	周りを見ても責任をもっていないから、選挙権をもって投票していいのか疑問に思う
2.16歳	2.高校生	政治に対して興味も持てない。部活をしていて学校の勉強や大学受験の勉強の時間もないのに政権まで考える余裕がない。
1.15歳	2.高校生	現代の若者は政治に無関心な人が多いから

年齢	学齢	分からない理由 (FA抜粋)
1.15歳	2.高校生	早くから政治にかかわることができる ただ学年でみると、誕生日で選挙権がある人となない人がいて不平等にも感じる
2.16歳	2.高校生	政治の事については興味があるが、立候補を決め手が掴めない。
3.17歳	2.高校生	この年齢では政治に対する関心度に個人差があるから
2.16歳	2.高校生	実感がわからない未知の世界
1.15歳	2.高校生	実感がない。
3.17歳	2.高校生	政治そのものについて良くわかっていないから。わからない人の意見や選択まで求めてどうするのか、と思う
2.16歳	2.高校生	高校生どのくらいの人が本気で選挙の事を考えてるか？行かない人も多いかと思う。どちらとも言えない。票が集まるとは思わないし、集まるとしても、票集めだけが目的な気がする。
3.17歳	2.高校生	知識も提供してくれればいけれど、わからないことが多いから。
1.15歳	2.高校生	参議院の仕事内容がはっきりしないから。衆議院の方が、まだ身近に感じる。
2.16歳	2.高校生	選挙についてよくわからないから
1.15歳	2.高校生	引き下げによって、若い年齢層のための政策が出てくるというメリットはあるが、半端な気持ちで適当に投票する人が出てくるというデメリットもあるから。
3.17歳	2.高校生	今の自分にはどの政党がいいのか判断できないから。
3.17歳	2.高校生	実際に投票する18歳が何人いて、それが社会にどのくらい影響するのかわからないから
3.17歳	2.高校生	少子化による子どもの減少で参加しても若い意見が反映されにくいから
1.15歳	2.高校生	まだ勉強不足であと3年期間があるから。
1.15歳	2.高校生	18歳になった人たちがみんなが投票に行くと思わないので。周りの友達も選挙にあまり興味なさそうなので。
3.17歳	2.高校生	きちんと考えていない人が周りに多いから。人気投票みたいになると舐添都知事のような気がする。そして、立候補した人がどんな人か知る方法も時間もないから。
3.17歳	2.高校生	毎日のように議員おどして、あら探しあっているようで、誰も選べないから。
3.17歳	2.高校生	しっかりと自分の考えを持って投票できるか疑問
3.17歳	2.高校生	興味をもてば20になったころ知識も増えていると思うので。ただ、20才までがいいのかはわからない



Q2 あなたが18歳になったら、投票に行きたいと思いますか？

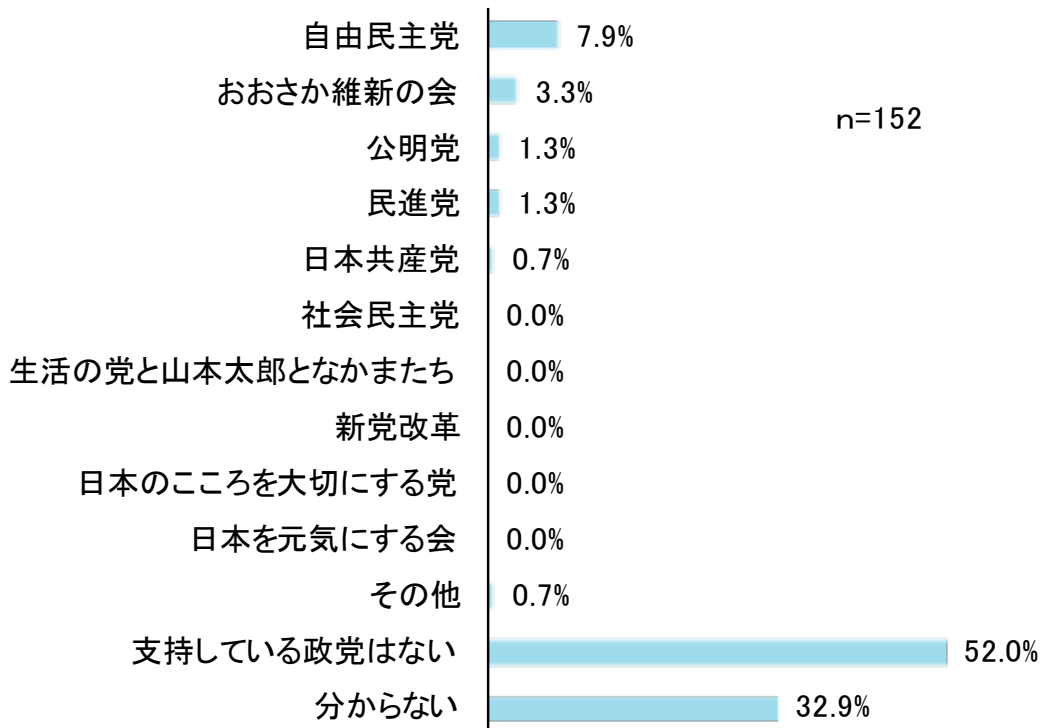


【年齢別】

		合計	行きたい	行きたくない	分からない
全体		152	70	21	61
		100.0	46.1	13.8	40.1
年齢	15歳	49	19	7	23
		100.0	38.8	14.3	46.9
	16歳	44	25	3	16
	100.0	56.8	6.8	36.4	
	17歳	59	26	11	22
	100.0	44.1	18.6	37.3	



Q3 支持している政党はありますか？

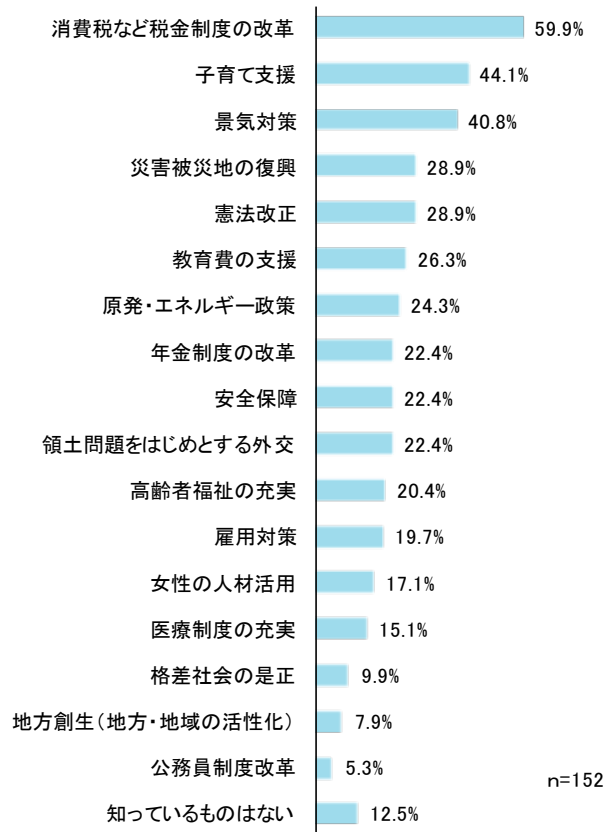


【年齢別】

		合計	自由民主 党	公明党	民進党	社会民主 党	日本共産 党	おおさか 維新の会	生活の党 と山本太 郎となか またち	新党改革	日本のこ ころを大 切にする 党	日本を元 気にする 会	その他	支持して いる政党 はない	分からな い
全体		152 100.0	12 7.9	2 1.3	2 1.3	0 0.0	1 0.7	5 3.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.7	79 52.0	50 32.9
年齢	15歳	49 100.0	4 8.2	1 2.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	23 46.9	20 40.8
	16歳	44 100.0	3 6.8	1 2.3	1 2.3	0 0.0	0 0.0	1 2.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	23 52.3	15 34.1
	17歳	59 100.0	5 8.5	0 0.0	1 1.7	0 0.0	1 1.7	3 5.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.7	33 55.9	15 25.4



Q4 次にあげる国の政策課題のうち、どのようなことが内容を知っているものを選んでください。(複数回答)



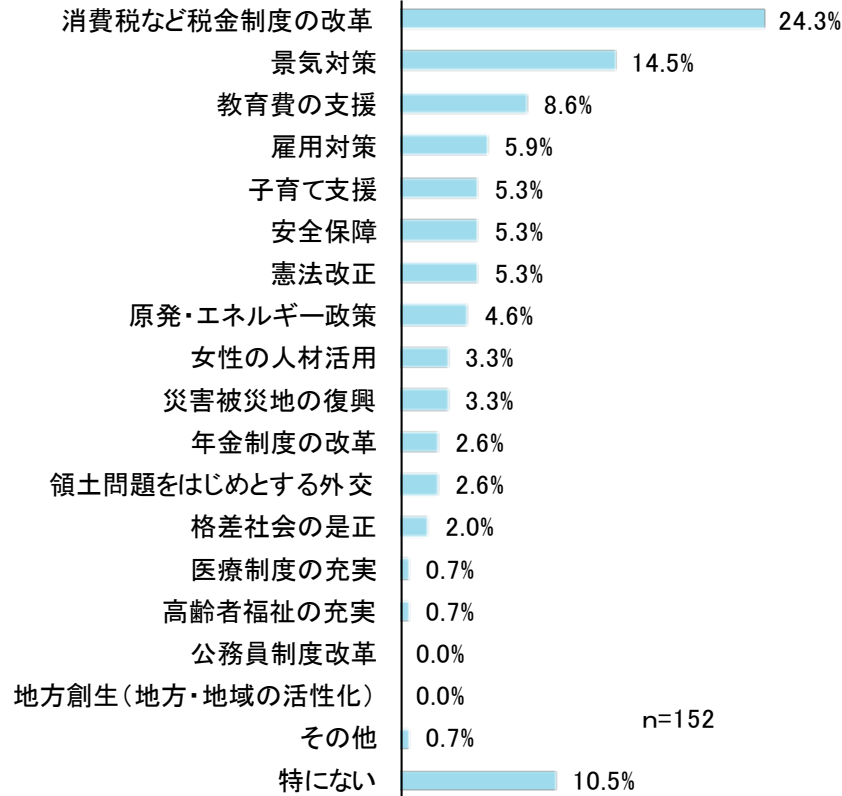
【年齢別】

		合計	景気対策	消費税など税金制度の改革	年金制度の改革	医療制度の充実	高齢者福祉の充実	雇用対策	子育て支援	女性の人材活用	教育費の支援	格差社会の是正	災害被災地の復興	安全保障	憲法改正	原発・エネルギー政策	領土問題をはじめとする外交	公務員制度改革	地方創生(地方・地域の活性化)	知っているものはない
全体		152	62	91	34	23	31	30	67	26	40	15	44	34	44	37	34	8	12	19
		100.0	40.8	59.9	22.4	15.1	20.4	19.7	44.1	17.1	26.3	9.9	28.9	22.4	28.9	24.3	22.4	5.3	7.9	12.5
年齢	15歳	49	18	32	8	7	8	8	18	6	8	4	10	9	11	8	11	3	3	9
		100.0	36.7	65.3	16.3	14.3	16.3	16.3	36.7	12.2	16.3	8.2	20.4	18.4	22.4	16.3	22.4	6.1	6.1	18.4
	16歳	44	19	27	12	10	10	10	22	10	14	8	18	15	16	15	11	2	5	4
	100.0	43.2	61.4	27.3	22.7	22.7	22.7	50.0	22.7	31.8	18.2	40.9	34.1	36.4	34.1	25.0	4.5	11.4	9.1	
	17歳	59	25	32	14	6	13	12	27	10	18	3	16	10	17	14	12	3	4	6
	100.0	42.4	54.2	23.7	10.2	10.2	22.0	20.3	45.8	16.9	30.5	5.1	27.1	16.9	28.8	23.7	20.3	5.1	6.8	10.2



Q5 もしあなたが今年の夏の参議院選挙で投票するとしたら、気になる政策の課題は何ですか？
3つまで選んでください。

■ 1つめ



■ 18歳~19歳に比較して、「教育費の支援」が上位に挙がっているのが特徴。

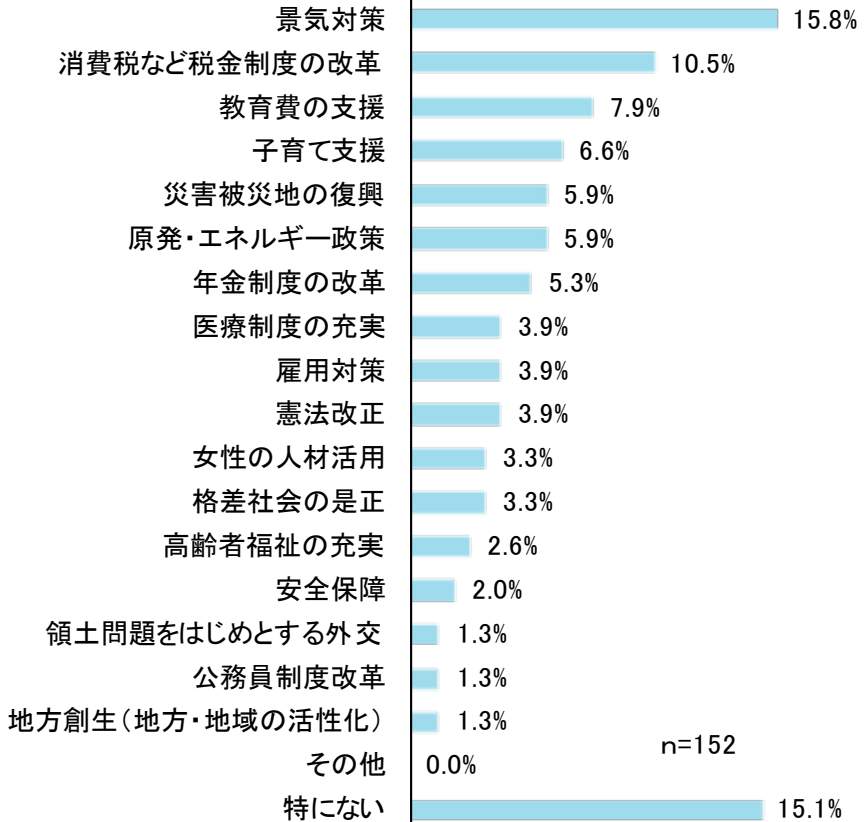
【年齢別】

	合計	景気対策	消費税など税金制度の改革	年金制度の改革	医療制度の充実	高齢者福祉の充実	雇用対策	子育て支援	女性の人材活用	教育費の支援	格差社会の是正	災害被災地の復興	安全保障	憲法改正	原発・エネルギー政策	領土問題をはじめとする外交	公務員制度改革	地方創生(地方・地域の活性化)	その他	特にない
全体	152	22	37	4	1	1	9	8	5	13	3	5	8	8	7	4	0	0	1	16
	100.0	14.5	24.3	2.6	0.7	0.7	5.9	5.3	3.3	8.6	2.0	3.3	5.3	5.3	4.6	2.6	0.0	0.0	0.7	10.5
年齢	15歳	49	10	10	1	1	0	2	4	0	5	0	1	2	2	3	0	0	0	8
		100.0	20.4	20.4	2.0	2.0	0.0	4.1	8.2	0.0	10.2	0.0	2.0	4.1	6.1	0.0	0.0	0.0	0.0	16.3
	16歳	44	8	11	0	0	1	2	3	2	5	2	1	2	2	0	1	0	0	1
	100.0	18.2	25.0	0.0	0.0	2.3	4.5	6.8	4.5	11.4	4.5	2.3	4.5	4.5	0.0	2.3	0.0	0.0	2.3	6.8
17歳	59	4	16	3	0	0	5	1	3	3	1	3	4	4	4	3	0	0	0	5
	100.0	6.8	27.1	5.1	0.0	0.0	8.5	1.7	5.1	5.1	1.7	5.1	6.8	6.8	6.8	5.1	0.0	0.0	0.0	8.5



Q5 もしあなたが今年の夏の参議院選挙で投票するとしたら、気になる政策の課題は何ですか？
3つまで選んでください。

■2つめ



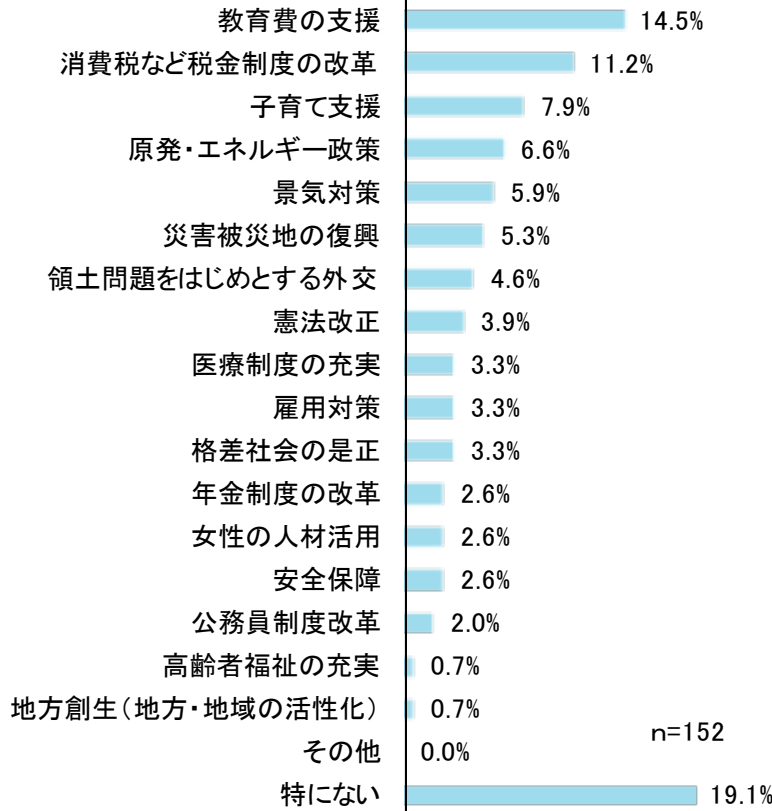
【年齢別】

	合計	景気対策	消費税など税金制度の改革	年金制度の改革	医療制度の充実	高齢者福祉の充実	雇用対策	子育て支援	女性の人材活用	教育費の支援	格差社会の是正	災害被災地の復興	安全保障	憲法改正	原発・エネルギー政策	領土問題をはじめとする外交	公務員制度改革	地方創生(地方・地域の活性化)	その他	特にない	
全体	152	24	16	8	6	4	6	10	5	12	5	9	3	6	9	2	2	1	2	0	23
	100.0	15.8	10.5	5.3	3.9	2.6	3.9	6.6	3.3	7.9	3.3	5.9	2.0	3.9	5.9	1.3	1.3	1.3	0.0	15.1	
年齢	15歳	49	6	7	4	1	1	5	2	6	1	2	1	0	2	0	1	0	0	0	9
		100.0	12.2	14.3	8.2	2.0	2.0	10.2	4.1	12.2	2.0	4.1	2.0	0.0	4.1	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	18.4
	16歳	44	6	3	3	3	1	2	2	3	3	2	3	0	4	2	0	0	0	2	0
	100.0	13.6	6.8	6.8	6.8	2.3	4.5	4.5	6.8	6.8	4.5	6.8	0.0	9.1	4.5	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	11.4
17歳	59	12	6	1	2	2	3	3	0	3	2	4	2	2	5	2	1	1	0	0	9
	100.0	20.3	10.2	1.7	3.4	3.4	5.1	5.1	0.0	5.1	3.4	6.8	3.4	3.4	8.5	3.4	1.7	1.7	0.0	0.0	15.3



Q5 もしあなたが今年の夏の参議院選挙で投票するとしたら、気になる政策の課題は何ですか？
3つまで選んでください。

■3つめ



【年齢別】

	合計	景気対策	消費税など税金制度の改革	年金制度の改革	医療制度の充実	高齢者福祉の充実	雇用対策	子育て支援	女性の人材活用	教育費の支援	格差社会の是正	災害被災地の復興	安全保障	憲法改正	原発・エネルギー政策	領土問題をはじめとする外交	公務員制度改革	地方創生(地方・地域の活性化)	その他	特にない	
全体	152	9.1	17.1	4.0	5.3	1.3	5.3	12.5	4.0	22.4	5.3	8.6	4.0	6.6	10.5	7.3	3.3	1.3	0.0	29.0	
	100.0	5.9	11.2	2.6	3.3	0.7	3.3	7.9	2.6	14.5	3.3	5.3	2.6	3.9	6.6	4.6	2.0	0.7	0.0	19.1	
年齢	15歳	49	3.1	5.1	1.1	1.1	0.0	4.1	4.1	1.1	4.1	0.0	4.1	1.1	5.1	1.1	2.1	0.0	1.1	0.0	12.0
	100.0	6.1	10.2	2.0	2.0	0.0	8.2	8.2	2.0	8.2	0.0	8.2	2.0	10.2	2.0	4.1	0.0	2.0	0.0	24.5	
	16歳	44	4.1	8.1	1.1	1.1	1.1	0.0	3.1	2.1	6.1	2.1	2.1	1.1	4.1	0.1	1.1	0.1	0.1	0.1	7.0
	100.0	9.1	18.2	2.3	2.3	2.3	0.0	6.8	4.5	13.6	4.5	4.5	2.3	2.3	9.1	0.0	2.3	0.0	0.0	15.9	
	17歳	59	2.1	4.1	2.1	3.1	0.1	1.1	5.1	1.1	12.1	3.1	2.1	2.1	0.1	5.1	5.1	2.1	0.1	0.1	10.0
	100.0	3.4	6.8	3.4	5.1	0.0	1.7	8.5	1.7	20.3	5.1	3.4	3.4	0.0	8.5	8.5	3.4	0.0	0.0	16.9	



Q6 気になる政策課題を選んだ理由 ① (F A 抜粋)

年齢	学齢	気になる政策課題 1つ目	2つ目	3つ目	理由
3.17歳	2.高校生	9.教育費の支援	1.景気対策	2.消費税など税金制度の改革	大学進学希望の為
1.15歳	2.高校生	1.景気対策	2.消費税など税金制度の改革	7.子育て支援	頑張る人にはそれなりの報酬を与えてくれる社会になってほしい
1.15歳	2.高校生	1.景気対策	9.教育費の支援	17.地方創生(地方・地域の活性化)	教育費の支援があれば家庭が助かる
1.15歳	1.中学生	1.景気対策	3.年金制度の改革	7.子育て支援	少子高齢化対策が日本経済に必要なだから
2.16歳	2.高校生	18.その他(自衛権のこと)	14.原発・エネルギー政策	2.消費税など税金制度の改革	集団的自衛権の時、デモが起こったのに、強引に決めてしまったから、もう一度考え直して欲しいから
2.16歳	2.高校生	13.憲法改正	2.消費税など税金制度の改革	14.原発・エネルギー政策	税金を上げるのではなく、舛添さんのような無駄遣いをやめる憲法をちゃんと作ってくれる人を選びたい。本当に必要なことをしてくれる人は誰なのか？わからないけれどちゃんと選びたいです。
3.17歳	2.高校生	7.子育て支援	15.領土問題をはじめとする外交	10.格差社会の是正	授業で勉強して興味を持ったから
2.16歳	2.高校生	1.景気対策	2.消費税など税金制度の改革	8.女性の人材活用	就活までには経済が建て直されていたらいいと思うから
1.15歳	2.高校生	2.消費税など税金制度の改革	1.景気対策	14.原発・エネルギー政策	消費税は、毎日関わる身近な問題だから
3.17歳	2.高校生	3.年金制度の改革	2.消費税など税金制度の改革	9.教育費の支援	税金はなぜ上がるのか？政治家の給料はなぜ下がらないのか？給料減らせば税金を上げなくてもいいのではないか
2.16歳	2.高校生	8.女性の人材活用	6.雇用対策	7.子育て支援	結婚しても子供を産んでも働こうと思っている
1.15歳	1.中学生	11.災害被災地の復興	1.景気対策	2.消費税など税金制度の改革	被災地の復興が一番だと思うから
1.15歳	2.高校生	4.医療制度の充実	2.消費税など税金制度の改革	7.子育て支援	自分が大人になった時に消費税が何パーセントになっているのか気になるから。高齢者がどんどん増えて両親も歳をとって病院に通院する事も増えると思うから医療費の事も気になるから。
2.16歳	2.高校生	8.女性の人材活用	4.医療制度の充実	2.消費税など税金制度の改革	女性の活躍が、世の中の活性化につながると思うから。
1.15歳	2.高校生	7.子育て支援	8.女性の人材活用	13.憲法改正	将来働き始めた時にいい環境になっていたらいいと思うので
1.15歳	1.中学生	1.景気対策	7.子育て支援	15.領土問題をはじめとする外交	景気が良くならなければ年金や福祉も充実できない。
2.16歳	2.高校生	2.消費税など税金制度の改革	9.教育費の支援	11.災害被災地の復興	消費税はあげてほしくないけど、私達の将来を考えると日本の国の借金が増えるのは困ると思う。
1.15歳	2.高校生	9.教育費の支援	7.子育て支援	12.安全保障	子供たちに教育費や子育て支援に力を入れないとこれからの人材が育っていかないから
1.15歳	2.高校生	13.憲法改正	14.原発・エネルギー政策	15.領土問題をはじめとする外交	国を守るのが大事なので
3.17歳	2.高校生	9.教育費の支援	2.消費税など税金制度の改革	16.公務員制度改革	公務員が多すぎると思うから
1.15歳	2.高校生	9.教育費の支援	7.子育て支援	1.景気対策	公立高校の授業料も無償化でなくなり、特定の世代の人たちだけがその恩恵を受けて不公平だと思った。

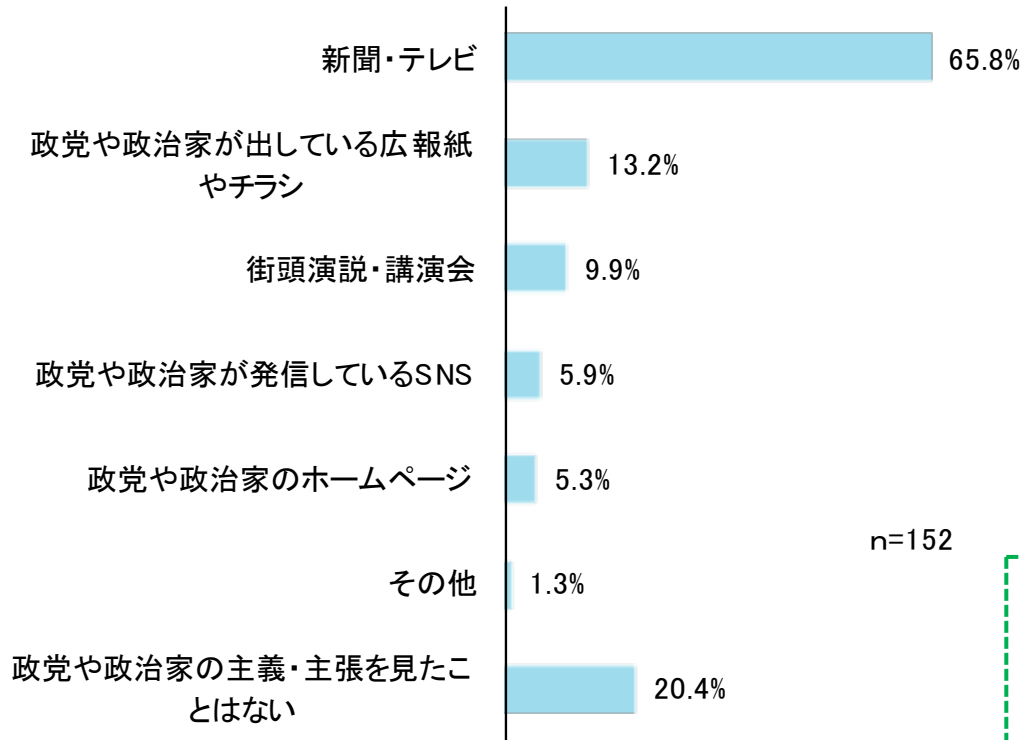


Q6 気になる政策課題を選んだ理由 ② (F A 抜粋)

年齢	学齢	気になる政策課題 1つ目	2つ目	3つ目	理由
3.17歳	2.高校生	2.消費税など税金制度の改革	14.原発・エネルギー政策	15.領土問題をはじめとする外交	消費税は上げてほしくないから。原発は危険だから。領土が狭くなると領海も狭くなり漁獲高が減ると困るから。
1.15歳	2.高校生	12.安全保障	1.景気対策	9.教育費の支援	安保法制や消費税率引き上げの延期など、政府が行ってきた、賛成と反対で世論がわかれている問題が、争点となるべきだから。
3.17歳	2.高校生	2.消費税など税金制度の改革	1.景気対策	7.子育て支援	消費税を上げても景気が回復するとは思えないから。
2.16歳	2.高校生	1.景気対策	2.消費税など税金制度の改革	9.教育費の支援	景気を回復して自分たちが就職しやすいようになればいい。
2.16歳	2.高校生	2.消費税など税金制度の改革	13.憲法改正	14.原発・エネルギー政策	消費税を上げられたら困るから。中学の授業中に先生が言っていたのが憲法だから。エネルギーは今年から電気が自由化になったから。
2.16歳	2.高校生	12.安全保障	17.地方創生(地方・地域の活性化)	9.教育費の支援	安全保障は外国から自分の国を守ってくれるから。地域の活性化は過疎化してすたれる地域を見たくないから。教育費の支援は学生だから奨学金が借金で無くなってほしいから
1.15歳	2.高校生	1.景気対策	7.子育て支援	6.雇用対策	景気が良くなって私達が大人になったとき安定してほしいから
3.17歳	2.高校生	2.消費税など税金制度の改革	14.原発・エネルギー政策	7.子育て支援	自分のお金が増えてないのに消費税が上がると価格が上がってしまって欲しい物が買えない事もあるため
3.17歳	2.高校生	2.消費税など税金制度の改革	11.災害被災地の復興	9.教育費の支援	消費税はお小遣いにも影響するから
3.17歳	2.高校生	12.安全保障	9.教育費の支援	2.消費税など税金制度の改革	消費税とかは母がやりくりで苦労しているので何とかして欲しいと思うから
3.17歳	2.高校生	13.憲法改正	12.安全保障	15.領土問題をはじめとする外交	現在国際情勢が大きく変化しており、対応していかなければならないから。
3.17歳	2.高校生	12.安全保障	14.原発・エネルギー政策	7.子育て支援	戦争に加担したくない 原発と核兵器は一線上にあると思う 働きたくても子供を見てくれる人がいなくて出られない人が身近にいるから
3.17歳	2.高校生	13.憲法改正	12.安全保障	1.景気対策	安全保障や外交が気になるから
1.15歳	2.高校生	2.消費税など税金制度の改革	3.年金制度の改革	13.憲法改正	自分の生きる日本の将来のことが気になる
3.17歳	2.高校生	12.安全保障	14.原発・エネルギー政策	9.教育費の支援	平和が一番
2.16歳	2.高校生	9.教育費の支援	4.医療制度の充実	10.格差社会の是正	教育費は国が負担して欲しいから
1.15歳	2.高校生	2.消費税など税金制度の改革	11.災害被災地の復興	13.憲法改正	買い物をする消費税が高いと思うので。政治家は無駄遣いしているのに税金をあげようとしているので。災害で困っている人たちがたくさんいるので。
3.17歳	2.高校生	10.格差社会の是正	5.高齢者福祉の充実	14.原発・エネルギー政策	経済格差をできるだけなくし、弱者にかかわるところに重点を置いて政策を考えてほしいから
3.17歳	2.高校生	13.憲法改正	7.子育て支援	16.公務員制度改革	憲法改正は反対だから。子育て支援と言って保育所の話ばかりしているが、どうしてそんなに子供を他人に預ける事しか考えないのか不思議。公務員制度改革は中身は知りませんが、身近な公務員の学校の先生は暇、いい加減でも仕事としてまかり通っている気がしてならない。親に比べて楽そうなのに、教師の仕事が増えたとか部活が大変とか笑える。生徒に聞いてみれば本当の事がわかるはず。
2.16歳	2.高校生	2.消費税など税金制度の改革	9.教育費の支援	14.原発・エネルギー政策	消費税率引き上げは反対。教育に金がかかりすぎる。
3.17歳	2.高校生	11.災害被災地の復興	2.消費税など税金制度の改革	9.教育費の支援	今学生なので教育費で親に迷惑をかけたくない
2.16歳	2.高校生	15.領土問題をはじめとする外交	13.憲法改正	19.特になし	北方領土の問題は解決していないし、憲法が変わると安全な暮らしがなくなるかもしれないから
3.17歳	2.高校生	14.原発・エネルギー政策	19.特になし	19.特になし	原発のないエネルギー対策を考えたい。
2.16歳	2.高校生	9.教育費の支援	13.憲法改正	7.子育て支援	少子高齢化と平和維持が大事だと思うから。



Q7 政党や政治家の主義・主張は、何を見て判断しますか？（複数回答）



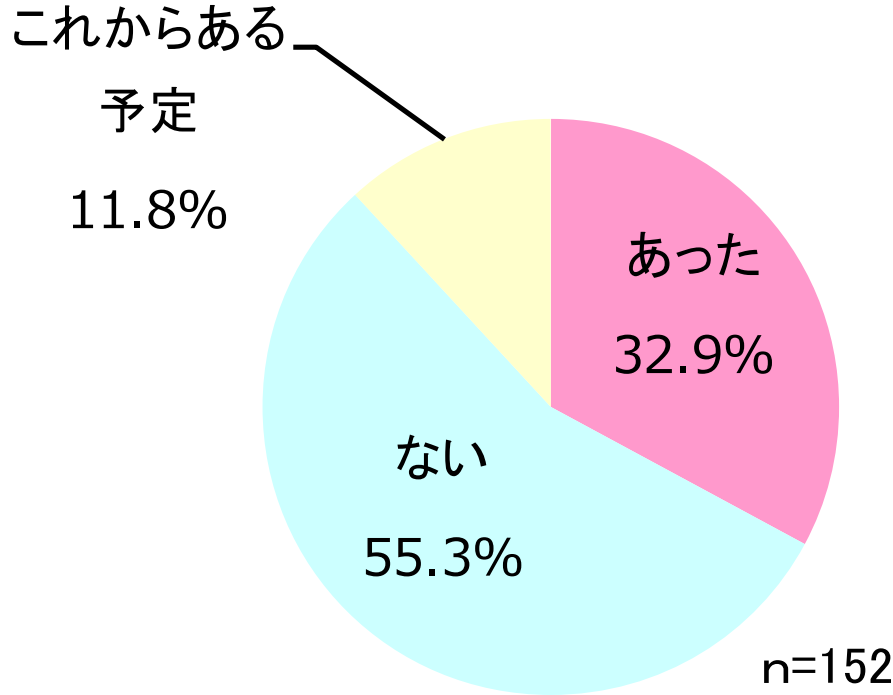
■ 18歳～19歳に比較して、ホームページ、SNSの利用はさらに少ない。

【年齢別】

	合計	政党や政治家のホームページ	政党や政治家が発信しているSNS	政党や政治家が出している広報紙やチラシ	街頭演説・講演会	新聞・テレビ	その他	政党や政治家の主義・主張を見たことはない	
全体	152	8.5	9.2	20.4	15.1	100.0	2.1	31.6	
	100.0	5.3	5.9	13.2	9.9	65.8	1.3	20.4	
年齢	15歳	49	3.1	2.0	9.0	1.0	31.0	0.0	12.0
		100.0	6.1	4.1	18.4	2.0	63.3	0.0	24.5
	16歳	44	2.3	1.1	5.0	7.7	28.2	1.1	6.0
	100.0	4.5	2.3	11.4	15.9	63.6	2.3	13.6	
17歳	59	3.1	6.1	6.1	7.0	41.0	1.0	13.0	
	100.0	5.1	10.2	10.2	11.9	69.5	1.7	22.0	



Q8 学校で、選挙・投票についての授業はありましたか？

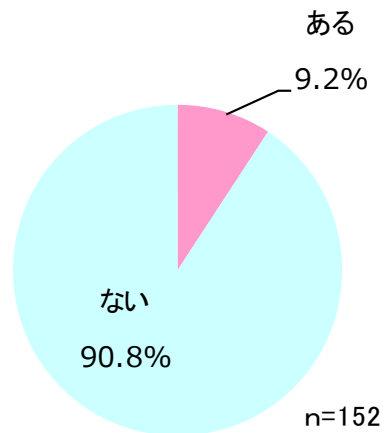


【年齢別】

		合計	あった	ない	これからある予定
全体		152 100.0	50 32.9	84 55.3	18 11.8
年齢	15歳	49 100.0	8 16.3	34 69.4	7 14.3
	16歳	44 100.0	18 40.9	19 43.2	7 15.9
	17歳	59 100.0	24 40.7	31 52.5	4 6.8



Q9 選挙や政治について、友達と話すことはありますか？

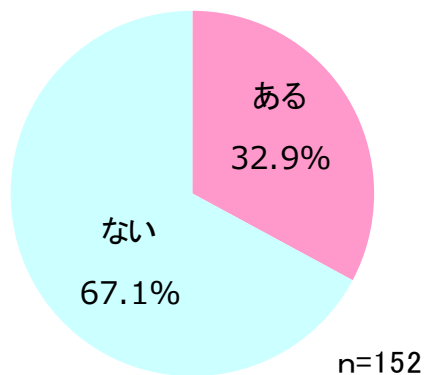


【年齢別】

		合計	ある	ない
全体		152	14	138
		100.0	9.2	90.8
年齢	15歳	49	3	46
		100.0	6.1	93.9
	16歳	44	5	39
	100.0	11.4	88.6	
17歳	59	6	53	
	100.0	10.2	89.8	

年齢	学齢	友達と話す内容 (FA抜粋)
1.15歳	2.高校生	選挙権の年齢引き下げについて
3.17歳	2.高校生	韓国の音楽が好きで韓国語を習っているの、そこで知り合った友達と竹島問題について話したことがある
1.15歳	1.中学生	安倍内閣や消費税のこと
3.17歳	2.高校生	投票できるかどうか(誕生日によって、できる人とできない人がいるから)
1.15歳	2.高校生	どの党が勝利するか、ということ。
2.16歳	2.高校生	プリントが配られた
2.16歳	2.高校生	外交問題について
2.16歳	2.高校生	政治家の汚職問題
3.17歳	2.高校生	政治や政党がどうというよりは選挙そのものについて話した。
3.17歳	2.高校生	安全保障法案や外交について
3.17歳	2.高校生	アメリカ大統領選挙について
3.17歳	2.高校生	舛添クス！子供にもわかるような言い訳をテレビでして恥ずかしくないのか？自分がそんな人の子供だったら自殺したいよねと話したばかり。
2.16歳	2.高校生	授業中とかテスト中に聞こえてくる街頭演説がうるさい

Q10 選挙や政治について、家族と話すことはありますか？



【年齢別】

		合計	ある	ない
全体		152	50	102
		100.0	32.9	67.1
年齢	15歳	49	14	35
		100.0	28.6	71.4
	16歳	44	19	25
	100.0	43.2	56.8	
17歳	59	17	42	
	100.0	28.8	71.2	

年齢	学齢	家族と話す内容 (FA抜粋)
2.16歳	2.高校生	トランプが大統領になったら、日本や米軍はどうなるだろう
2.16歳	2.高校生	税金の無駄遣いや、変な人が政治家になり捕まって総攻撃受けている、政治家のお給料は歩合制にしたい、働きの分のみ払う
3.17歳	2.高校生	政治家の無駄使い、給料、ボーナスおかし。嘘ばかり。定年がない
3.17歳	2.高校生	もうすぐ選挙権のある人になるんだから、しっかりしなさいと言われる
3.17歳	2.高校生	制度の概要を教わる
1.15歳	1.中学生	消費税や待機児童のこと
2.16歳	2.高校生	公約など守っているかなど
1.15歳	2.高校生	原発・消費税
1.15歳	2.高校生	アベノミクスなど
1.15歳	2.高校生	日本のために、どのような選挙になって然るべきか
3.17歳	2.高校生	与党と野党の違いなど政党に関すること。
2.16歳	2.高校生	北朝鮮問題、消費税
3.17歳	2.高校生	選挙会場のことや記入方法
3.17歳	2.高校生	選挙権や 政党の方針
2.16歳	2.高校生	外交問題や教育制度や子育て支援制度について
3.17歳	2.高校生	父母はどうやって選んでいるのか
2.16歳	2.高校生	自民党の長所
3.17歳	2.高校生	若者が選挙に行かないと若者を考えた政治にならない
1.15歳	2.高校生	公約について家族で読み、どの政党がいいか話す
2.16歳	2.高校生	選挙権が下がり、投票に行くかどうか
2.16歳	2.高校生	社会的問題について
1.15歳	2.高校生	政治家の不祥事をニュースで報道した時。
2.16歳	2.高校生	親からいろいろ話題として取り上げられている。
3.17歳	2.高校生	選挙年齢が引き下げられたこと
3.17歳	2.高校生	PL法について意見交換した。
3.17歳	2.高校生	誰に投票するのか、父と母が選挙の度に話している。夫婦で違う政党に入れてみたいでおもしろい。
2.16歳	2.高校生	消費税、日米安保など



年齢	学齢	選挙や政治について知りたいこと、疑問に思うこと(FA抜粋)
2.16歳	2.高校生	若い人の声を反映させたいと言いながら、集団的自衛権の時に若い人の声を無視したのはなぜですか
1.15歳	2.高校生	総理も国民投票に！
2.16歳	2.高校生	舛添さんのようにお金を無駄遣いしている政治家は山ほどいると思います。子供の言い訳のような恥ずかしい人が私が頑張ってもアルバイトしても支払っているお金を、馬鹿みたいに使うのに先生と呼ばれている、そんな人たちが自分のいいように政治をし、散財しているのはおかしい。そこに誰もが気がついているのに誰も変えられないのは、大人としてとても恥ずかしいことだと思ったら言い訳できないのではないだろうか？ もしも世界の人が一とつの村だったら、みたいに考えたら簡単に良い事悪いことがわかるだろうになあと思います。
3.17歳	2.高校生	誰が総理大臣をやってもなかなか日本はよくなるのであまり期待はしていない
1.15歳	2.高校生	政治家のお金は、税金だと分かっているのか
1.15歳	2.高校生	今の日本の政治家は福祉や教育に興味がないから。
3.17歳	2.高校生	政治家の無駄使い、給料、ボーナスおかしい。嘘ばかり。定年がない。一般市民は、税金が上がるのに、給料は、増えない。支払が年々上がる 生活が苦しい。生活ができない 仕事がしたくても、子どもがいて受け入れてもらえない
3.17歳	2.高校生	十代の投票が始まったら、18歳と19歳の投票率を知りたい
3.17歳	2.高校生	投票場所が決まっているのがおかしいと思う。(近くに学校があるのに、そこでは投票できないので)
3.17歳	2.高校生	政治家のお金の使い道に、報道で見るたび、うんざりする。
1.15歳	2.高校生	ほとんどの人が東京に住んでいるけど、それで選挙で選ばれた地域の改革になっているのか？地方は良くなっているのか？
1.15歳	2.高校生	難しい 堅苦しいという印象
1.15歳	2.高校生	選挙権は売買できないのはなぜか
3.17歳	2.高校生	公職選挙法について
1.15歳	1.中学生	政治家が金銭問題や問題を起こすのは本来の仕事を全うできない！ もっと、国民目線で政治をしてくれる政治家はいないのか？
2.16歳	2.高校生	選挙のことはよくわからない
1.15歳	2.高校生	東京都知事の人格に失望した。
3.17歳	2.高校生	もっと分かりやすく選挙公約等が聞ける場所がほしい
1.15歳	2.高校生	舛添都知事のように政治政策と違う公務ばかりしているような人はすぐ辞めさせてしっかり自分がいったことを有言実行してくれる政治家が政治を行ってほしい。
1.15歳	2.高校生	高齢者向けの施策が多くなりがちなことについて
2.16歳	2.高校生	政治家はなぜあんなに不祥事が多いのだろうか
3.17歳	2.高校生	選挙権年齢が18歳に引き下げられた理由を教えてください。
1.15歳	2.高校生	選挙がどのようなものか、実際に見る、模擬体験をする機会をつくった方が、選挙への関心が高まるのかな、と思う。
2.16歳	2.高校生	地方活性は上手くいっているのでしょうか？
2.16歳	2.高校生	親からはとにかく選挙には参加しなさいと言われていたが何もわからないのに投票してもいいのかが疑問。
2.16歳	2.高校生	なぜ政治家は金銭がらみのわるいことをするのか？
2.16歳	2.高校生	本当に一人一人の意見がちゃんと届いているのか、そこが一番の疑問
3.17歳	2.高校生	18歳からの年齢を下げた選挙権が本当に必要だったか疑問である。
3.17歳	2.高校生	何が知っておかなければならないのか分らないです。
2.16歳	2.高校生	選挙などで金をばらまいたり、汚職をしたり、交通機関の無料クーポン券などの 発行したりすることは必要かどうか疑問に思う。
1.15歳	2.高校生	公約の実現性について知りたい
1.15歳	2.高校生	地域の候補者の情報が良く分からないので、前もって詳しく知ることができればと思う。
1.15歳	2.高校生	お金がなくてできないのに 公約をするのはおかしいと思う。お給料も高く特典も多すぎてずるいと思う。普段何をしているのか分からない。自分たち世代が投票したら、どれくらい変わる可能性があるのか知りたいです。あまり変わらなさそうだと投票に行きたいという気持ちが出ないと思う。
2.16歳	2.高校生	学校の授業の一環として、きちっと判断ができるような体制を公平な立場の先生から話を聞くのが一番理にかなっていると思う。このままでは不公平かな。
3.17歳	2.高校生	給付型の奨学金を外国並みに増やして欲しい
3.17歳	2.高校生	18歳は、高校生3年生の途中で、誕生日で投票できるかが変わってくるから違和感を感じる。
3.17歳	2.高校生	政治家ってなんでそんなに卑怯なんですか？
3.17歳	2.高校生	税金が有効的につかわれているのか疑問に思う。